

かわいいかぎ針編み

刺しゅう糸で編む
小さなお花のポーチ



Flower pouch

かわいいかぎ針編み

刺しゅう糸で編む
小さなお花のポーチ

Flower pouch



Contents



デージー&パンジー&
コスモス&ポピーのポーチ
p.8,9



バラのポーチ
p.10,11



お花畑のポーチ
p.12,15



ミニバラ&ブルースターのポーチ
p.14,15



コンボルプルス
のポーチ
p.16,17



フリージアのポーチ
p.18,19



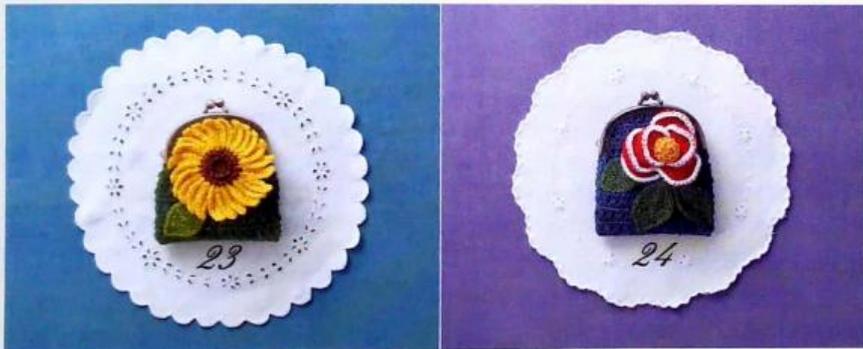
アネモネ&サイネリアのポーチ
p.20,21



ガーベラのポーチ
p.22,25



すずらん&アザミのポーチ
p.24,25



ひまわり&椿のポーチ
p.26,27



アイリッシュフラワーのポーチ
p.28,29

Basic Lesson ... p.4

Point Lesson ... p.5~7

刺しゅう糸の紹介 ... p.30

かぎ針編みの基礎 ... p.58~63

その他の基礎index ... p.63

Basic Lesson ベーシックレッスン

{刺しゅう糸の扱い方}



糸端を引き出す。左端のループをおさえてゆっくり引き出すと、絡まらずにスムーズに引き出せる。



25番刺しゅう糸は、細い糸が6本の束になっており、掲載の作品は全て6本取りそのままの太さで編む。



ラベルは糸番号が表記してある。同じ色を買いつくす時に必要になるので、どの糸のラベルかわかるようにしてとっておく。



この本では、撚り合わされている1本の糸(6本取り)を3本に分けた糸のことを割り糸と表記している。各パーツをどじ合わせる時などの細かい仕上げに使う。糸を約30cm程で切って、撚りを戻すようにすると分けやすい。

{口金の縫いつけ方}



はぎ位置を巻きかがりではぎ合わせた本体と、口金・縫い針・割り糸(3本取り)を用意する。



手前側の本体の口金縫いつけ位置の端の目の裏側から針を入れ、口金の端の穴に通す。



端の目はしっかりさせるために、本体をすくってもう一度端の穴に通す。



編み地をすくって、二番めの穴から針を出す。



一番めの穴に針を入れる。



三番めの穴から針を出す。以上のように本返し縫いの要領をくり返して縫いつける。



糸の引き具合をしっかりと均一に引くことと、本体と編み地のバランスを細かく確認することを注意しながら、丁寧に縫いつけていく。



口金がついたところ。

{ファスナーの縫いつけ方}



ファスナーをつけ位置に、待ち針でバランスよくきれいに止める。



割り糸(3本取り)を縫い針に通し、編み地の表を見ながら、指定の段の頭の下あたりに拾って、半返し縫いで縫いつけていく。



本体の両側にファスナーが縫いつけられたら、ファスナーの両端を縫いつける。



ファスナーが縫いつけられた。

Point Lesson ポイントレッスン

Photo ... p.8 How to ... p.52

{ポピーの編み方}



3段め
3段めは、2段めのごま編みの頭の手前側の半目(1本)を拾って編んでいく。右上写真は3段めが編めたところ。



4段め
4段めは、3段めを手前に倒し、2段めのごま編みの頭の残っている向こう側の半目(1本)を拾って編んでいく。右上写真は4段めが編めたところ。



5段め
5段めは、4段めのごま編みの頭の手前側の半目(1本)を拾って編んでいく。続けて7段めまで編み、前花びらを1枚ずつ編んでいく。右上写真は前花びらが1枚編めたところ。



7段め
5~7段めを3箇所それぞれ続けて編み、前花びらが3枚編めたところ。



8段め
8段めは、前花びらを手前に倒し、4段めのごま編みの頭の残っている向こう側の半目(1本)を拾って編んでいく。右上写真は8段めが編めたところ。



10段め
続けて、10段めまで編み進む。写真は10段めまで編め、後ろ花びらが全て編めたところ。



花芯
花芯をまとめていく。花芯が最終段まで編めたら、編み終わりの糸端を長めに残して切る。*糸端はわかりやすように色をピンクに替えて説明しています。



糸端をとじ針に通し、最終段の目をすくって、全目に糸端を通す。

Photo ... p.8 How to ... p.52

{コスモスの4段めの編み方}



全目に糸が通ったら、糸端を引き絞る。右上写真は引き絞れたところ。



糸端で、まとめた花芯をポピーの中心にとじつけてポピーの完成。



花芯(後ろ) 花芯(前)
花芯の前と後ろを各1枚ずつ編む。



4段め
2枚を外表にしてつぎ合わせ、花芯(前)を手前に見ながら、4段めは、2枚の最終段の外側の半目(1本)同士を2枚一緒に拾って編んでいく。

Photo ... p.14 How to ... p.41

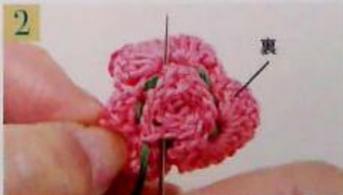
{バラの花のまとめ方}



4段めが編めたところ。4段めを編んで2枚が編みとじられた。



1
バラの花を中表にして、中心側からぐるくと巻いて形を作る。



2
まとめた花を裏返し、花の根元を待ち針で止め、とじ針に共糸を通して花の根元を放射線状にとじつける。

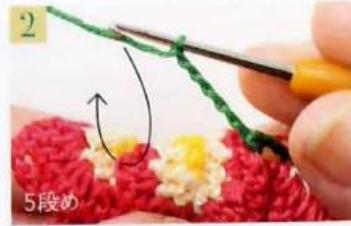


5
バラの花が完成したところ。

{本体の編み方}



4段めまで編めたら糸を切る。



5段めは、4段めの指定の位置に新たに糸をつけ、4段めの長編みを拾ってこま編みを編んでいく。その際に、花びらを手前に倒して編み、鎖のループが花びらの後ろにくるように編む。



5段めが編めた。写真は編み地を裏から見たところ。



続けて、7段めまで編んでいく。写真は7段めが編めたところ。



8段めの⊗は、前段の長編みの頭と4段めの鎖を矢印のように一緒に拾って編む(左写真)。右写真はこま編みが編めたところ。続けて、9段めまで編んでいく。



10段めの⊗は、前段の長編みと長編みの間を矢印のように糸に拾って編んでいく(左写真)。右写真はこま編みが編めたところ。



10段めが最後まで編めたところ。

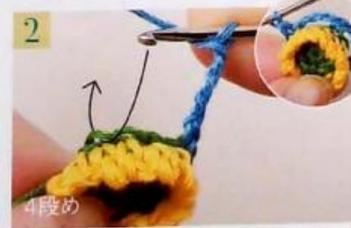


本体が編めたら、アイロンでスチームを当て、花びらが上下交互に重なるように手で形を整える。

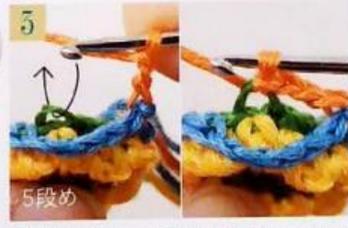
{アネモネの編み方}



3段めは2段めのこま編みの頭の手前側の半目(1本)を拾って編んでいく。



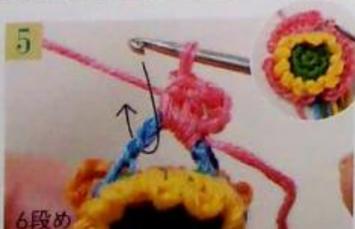
4段めは、3段めを手前に倒し、2段めのこま編みの頭の残っている向こう側の半目(1本)を拾って編んでいく。右上写真は、2模様編めたところ。



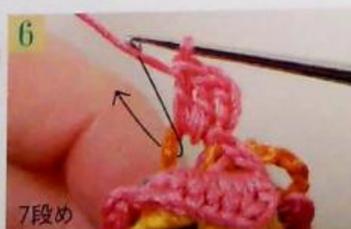
4段めが編めたら鎖を2目編み、4段めを手前に倒して、5段めを、2段めの残っている向こう側の半目(1本)を拾って編んでいく。右写真はこま編みが1目編めたところ。



5段めが編めたところ。5段めは4段めの後ろにくるように編まれる(左写真)。右写真は編み地を裏から見たところ。



6段めは、4段めの鎖のループを糸に拾って編んでいく。右上写真は6段めが編めたところ。



6段めが編めたら鎖を3目編み、6段めを手前に倒して、7段めを、5段めの鎖のループを糸に拾って編んでいく。



7段めが編めたところ。7段めは6段めの後ろにくるように編まれる。



8~10段めは、6段めの3箇所それぞれ新たに糸をつけ、前花びらを1枚ごとに分けて編んでいく。写真は前花びらが1枚編めたところ。

{モチーフ同士の編みつなぎ方}

・つなぎ位置の目を束に拾って引き抜き編みでつなぐ方法



9 11段め
前花びらが3枚編めたら、そのまわりに11段めを1周ぐるっと続けて編む。写真は11段めが編めたところ。



10 12~15段め
12~15段めも8・9と同様にして後ろ花びらを編んでいく。写真は15段めまで編めてアネモネが完成したところ。



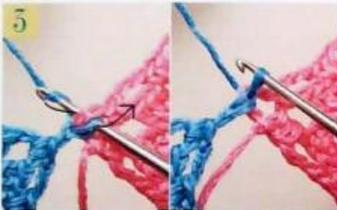
1 2枚めのモチーフを1枚めのモチーフにつなぐ手前まで編む。



2 1枚めのつなぎ位置の鎖のループに針を束に入れる。

・1箇所に複数枚のモチーフを引き抜き編みでつなぐ方法

※ここでは①②⑤⑥枚めのみのモチーフで説明しています。



5 針先に糸をかけて引き抜く(左写真)。引き抜いてモチーフ同士がつながった(右写真)。



4 記号図通りに編み進み、モチーフ同士がつながったところ。



1 5枚めを編みつなぐ。5枚めのモチーフを1・2枚めのモチーフと編みつなぐ手前まで編んだら、2枚めを1枚めに編みつないだ引き抜き編みの足の手前側の2本に矢印のように針を入れる。



2 針先に糸をかけて引き抜く(左写真)。引き抜いてモチーフ3枚がつながった(右写真)。

{花の編み方}



5 記号図通りに編み進み、5枚めのモチーフが1・2枚めのモチーフにつなげたところ。



4 6枚めも5枚めと同様に編みつなぐ。写真は4枚のモチーフが編みつながったところ。



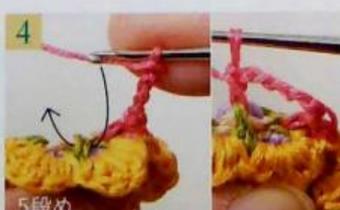
1 2段め
2段めは、1段めの手前側の半目(1本)を拾って編んでいく。右上写真は2段めが編めたところ。



2 3段め
3段めは、2段めを手前に倒して、1段めの残っている向こう側の半目(1本)を拾って編んでいく。右上写真は3段めが編めたところ。



5 4段め
4段めは、3段めの鎖のループを束に拾って編んでいく。右上写真は4段めが編めたところ。



4 5段め
5段めは、3段めのかま編みの足の後ろ側の2本を矢印のように拾って編む(左写真)。右写真はかま編みが編めたところ。



5 5段め(裏)
5段めが編めた。写真は編み地を裏から見たところ。



6 6段め
6段めも4段めと同様に、5段めの鎖のループを束に拾って編んでいく。写真は6段めが編めて、花が完成したところ。

デージー & パンジー & コスモス & ポピーのポーチ

コロンとした姿が愛らしいがま口ポーチ。
お花を替えるだけでそれぞれがらり違った印象に。

How to ... p.52

Point Lesson ... 3・4/p.5

Design & Making ... 松本かおる





色鮮やかで個性豊かなお花のポーチは飾っておきたくなる程の愛らしさ…。





バラのポーチ

幾重にも重なる花びらが優雅で素敵…。
ミニポーチは、小さな鞆にもすっぽり入るので
持ち運びにも便利なアイテムです。

How to ... p.56

Design & Making ... 遠藤ひろみ

5

172 OBSTRUCTIO. §. 113. 114.
 tendentes minuuntur, vis contractilis majorem effectum habet, id est, angustantur vasa. Hinc postmodum propria contractilitate, per frigus aucta, cessante cordis vi distendentur: sunt angustissimae, & omnem sanguinem suum fere e se ipsa extrudunt. Dilatantur, & distenduntur, quantum contrahuntur. Vasa distendentes cessant, vel minuuntur. Vasa contracta, impetu sursum, & deorsum evacuantur. Vasa distensa, contractantur, ut pulvis vix possit sensim contrahi. Vasa contracta, & distensa, horis vix agnoscantur. Vasa contracta, & distensa, in foetu, & secundinis, septimanas cavum. Plura te...
 UND...
 tio fati...
 est rel...
 discissa...
 sanguis; h...
 contrahit...
 dimidiato...
 curatur feliciter. In Vulnerum historia postea dicitur.

§. 114. **A** Ugetur crassities in ipsa membrana vasis. 1. ab omni tumore (§. 112. N. 1.) orto in iis vasis, quae unita, & contexta membranam efficiunt. 2. ab callis ibidem factis, cartilagineis, membranosis, ossis (§. 11).

6

1. De hoc dictum fuit in §. 113. n. 2.
 2. Demonstratum fuit, quod per ipsius vitae actuositatem minima vasa plurimum in lateribus, concresecant; & imprimis in partibus nasci. In tenella aetate omnia vasa, & a concretis plurimim pariter habentur. In adultis, & a concretis plurimim vasa, & vera nascuntur. In senibus, quo vita actuosior, & diutius, per nimios labores, & functionum integritas, & impulsis liquidis; per callositatem membranarum per callum constituant. Observata cartilagineam, imo & ossilem duritiam, in Aorticis, & Iliacis in cadavere factam, & in longaevo, & validissimis...



お花畑のポーチ

フェミニンでカラフルなポーチに
シックなモノトーンのポーチ。
あなたはどちらがお好み？

How to ... p.59

Design & Making ... 遠藤ひろみ



A person wearing a white blouse with ruffled sleeves and a blue skirt is holding a round, colorful embroidered flower brooch. The brooch is densely packed with small, multi-colored flowers in shades of red, yellow, orange, pink, and teal, set against a dark green background. The person's hands are positioned to hold the brooch gently in the center of the frame.

小さなお花がいっぱいに
集まっている姿は
まるでお花畑のよう…。



9

ミニバラ & ブルースターのポーチ

花かごのような形が印象的なポーチ。
愛らしい花かごにはロマンティックなミニバラと
爽やかなブルースターをあしらいました。

How to ... p.41

Point Lesson ... 9/p.5

Design & Making ... 芹澤圭子



10

大切な物をそっと
入れておきたくるような、
とっておきのポーチ…。



チャック付きのポーチは
細々としたお裁縫道具を
まとめておくのにもぴったり。



コンボルブルスのポーチ

立体的なお花のモチーフが愛らしいコンボルブルスのポーチ。
モチーフの数を増やして、自分の好みのサイズに作ってみるのもおすすめです。

How to ... p.44

Design & Making ... 今村曜子

フリージアのポーチ

春の訪れを感じさせるフリージア。

色鮮やかなお花のポーチは持っているだけで楽しい気分になります。

How to ... p.46

Point Lesson ... p.6

Design & Making ... 岡 まり子

13

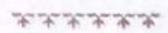


立体的なモチーフは、
形ができて上がる過程が楽しくて
どんどん編めてしまうはず…。

14



アネモネ & サイネリアのポーチ



はっきりとした花の配色が印象的なアネモネとサイネリア。
小さくても存在感のあるアイテムは、見る人を惹きつけます。

How to ... p.48

Point Lesson ... 15・16/p.6,7

Design & Making ... 岡 まり子



15



16



17



18



小さなポーチはお財布にもびったり。
毎日使うものだからこそ、
手作りの温かみを…。





19

20



ガーベラのポーチ

ノスタルジックな雰囲気が可愛いガーベラのポーチ。
モチーフつなぎのアイテムは、モチーフが編み上がる度に愛着が湧いてきます。

How to ... p.50

Point Lessonp.7

Design & Making ... 河合真弓

編みながら、
何を入れるのかを考える時間も
また楽しいもの…。





e novice, aucun vrai discours politique. Tous
sont susceptibles de contrarier les intérêts des
multinationales – mais qui touchent de près
les médias et les consommateurs que nous sommes –
systématiquement évités.

La télévision est un instrument d'oppression
comme tel, elle renforce la position de la classe
dirigeante. Regardez les héros des feuilletons
et appartiennent à l'ethnie dominante.
Les intérieurs luxueux, portent
des vêtements de haute couture, roulent dans des
voitures bien que, comme l'a judicieusement
expliqué le sociologue John Condry, on ne les voit
jamais travailler. Les émissions de divertissement
font un petit nombre de vedettes, tous
sont des hommes, qui forment une élite fermée. Le public
qui passe à la télévision a fait l'objet d'un
contrôle rigoureux. Ils sont maquillés et n'ont
rien de commun avec nous autres, qui sommes
noirs. La télévision n'a donc cessé de favoriser
l'inverse de la démocratie. Au lieu de mettre
en avant les éléments favorables à l'égalité de
genre, l'égalité se construit socialement,
comme donnée comme un fait de nature –
un fossé qui sépare les riches des pauvres.

La télévision est un instrument d'oppression
comme tel, elle renforce la position de la
classe dirigeante.

21



Qu'on me pardonne de remonter deux siècles en
arrière, mais il me semble qu'un des fondateurs
des Lumières est d'avoir aussi fait reculer
le pouvoir des images.

Quelques décennies à un moment où
l'importance accordée à l'image
s'est articulée, sont en fait
ce qui tiennent lieu de vérité
planétaire. La multiplication des
satellites, et bientôt
le résultat neutre
conviendrait d'y déceler
un caractère historique, au cours
duquel nous sommes
dépossédés de leur
sens, nous sommes
terme le malaise de
l'objet : « Les acteurs
En exil non seulement
eux-mêmes. Ils remarquent
qu'ils ont été
supprimé, privé de son
sens, qu'il produit
une image muette qui
n'apparaît en silence ».

22



すずらん & アザミのポーチ

縦長のポーチには、咲き姿が愛らしい
すずらんとアザミをあしらって
縦長のポーチは筆箱としても重宝します。

How to ... p.52
Design & Making ... 今村隆子



ひまわり&椿のポーチ

真夏の太陽を思わせるひまわりと
静かな雪の庭を思わせる椿。
季節に合わせてお花のポーチを使い分けるのもまた素敵。

How to ... p.54

Design & Making ... 河合真弓



24

凛とした椿のがま口ポーチは、
和装にもよく合います。

アイリッシュフラワーのポーチ

繊細で洗礼されたアイリッシュフラワーのポーチ。
大人の女性にプレゼントしたくなるような上品なアイテム。

How to ... p.56

Point Lesson ... 26/p.7

Design & Making ... 芹澤圭子

25



26





巾着型のポーチは
サシェとして使用するのも素敵。
手作りのぬくもりが、
生活にちょっとした幸せを感じさせます。

Material Guide 刺しゅう糸の紹介

{25番刺しゅう糸}

[品質] 綿100% [糸長] 1かせ/8m
[色数] 481色 [価格] 100円+税

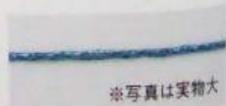


・25番刺しゅう糸色見本

5715	894	151	225	211	5840	159	828	964	955	704
761	895	5554	224	210	5859	160	5761	959	954	705
760	892	5755	152	209	5858	161	519	958	915	702
5712	891	5751	225	208	800	5756	518	5812	912	701
5528	818	5550	5722	5857	809	775	5760	5851	911	700
547	957	150	5721	527	799	5841	517	945	910	699
555	956	5689	221	155	798	5525	5842	5850	909	907
552	309	5688	778	554	797	5755	511	995	5818	906
551	965	5687	5727	555	796	554	747	992	569	905
550	5716	5805	516	552	820	522	5766	5814	568	904
549	962	5685	5726	550	162	512	807	991	520	472
817	961	605	515	5747	827	805	5765	966	567	471
5708	5855	604	5802	541	815	556	5811	564	519	470
5706	5852	605	902	156	826	825	598	565	890	469
5705	5851	602	5745	540	825	959	597	562	164	957
5801	777	601	5042	155	824	5753	5810	505	989	956
666	819	600	5041	5746	996	5752	5809	5817	988	955
521	5526	5806	5740	555	5845	952	5808	5816	987	954
504	899	5805	5856	157	995	951	928	165	986	525
498	555	5804	5855	794	5846	950	927	5815	772	5055
816	526	5609	5854	795	5845	5750	926	561	5548	5052
815		5608	154	5807	5844		5768	5815	5547	5051
814		5607		792			924	505	5546	524
		718		158			5849	502	5545	522
		917		791			5848	501	895	520
		915					5847	500		

{ライトエフェクト糸}

[品質] ポリエステル100% [糸長] 1かせ/8m
[色数] 36色 [価格] 240円+税

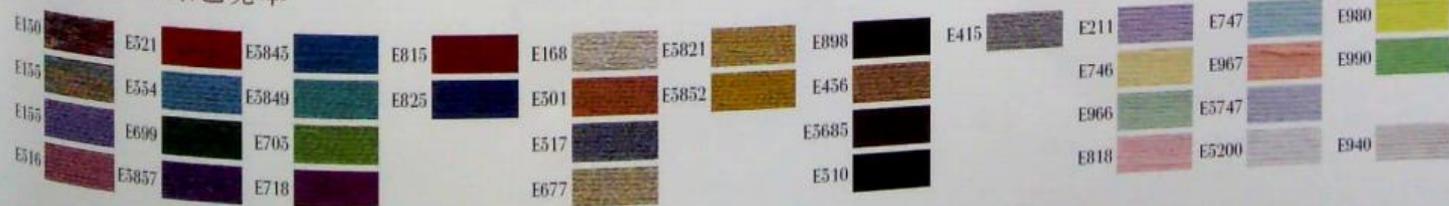


この本で使した、DMCの刺しゅう糸のカラーサンプルをご紹介します。
美しく豊富なカラーバリエーションを、あなたの作品作りにぜひお役立て下さい。

*色数、価格は2017年3月現在のものです。
*印刷物のため、色は多少異なる場合があります。
*刺しゅう糸に関するお問い合わせはp.64をご覧下さい。



・ライトエフェクト糸色見本



材料

- ①:DMC 25番刺しゅう糸/茶色系(437)・・・7.5束、緑系(3346)・・・1.5束、黄色系(743)・・・1束、赤系(150)・ピンク系(326)(3328)・・・各0.5束
- ②:DMC 25番刺しゅう糸/紫系(3607)・・・7.5束、青系(823)・・・1.5束、青系(156)(336)・緑系(471)・・・各1束、黄色系(726)・青系(3840)・・・各0.5束
- ③:DMC 25番刺しゅう糸/青系(823)・・・7.5束、緑系(3346)・白系(3865)・・・各1束、緑系(3347)・紫系(3607)・黄色系(3820)・・・各0.5束
- ④:DMC 25番刺しゅう糸/緑系(3348)・・・7.5束、オレンジ系(741)・・・1.5束、緑系(470)(987)・黄色系(743)・・・各0.5束
- ①～④共通材料:ハマナカ バッグ用口金(ヨコ約7.5cm×タテ約4cm)/アンティーク(H207-008)・・・1組
- 針 レース針0号
- でき上がり寸法 直径9cm(本体のみ)

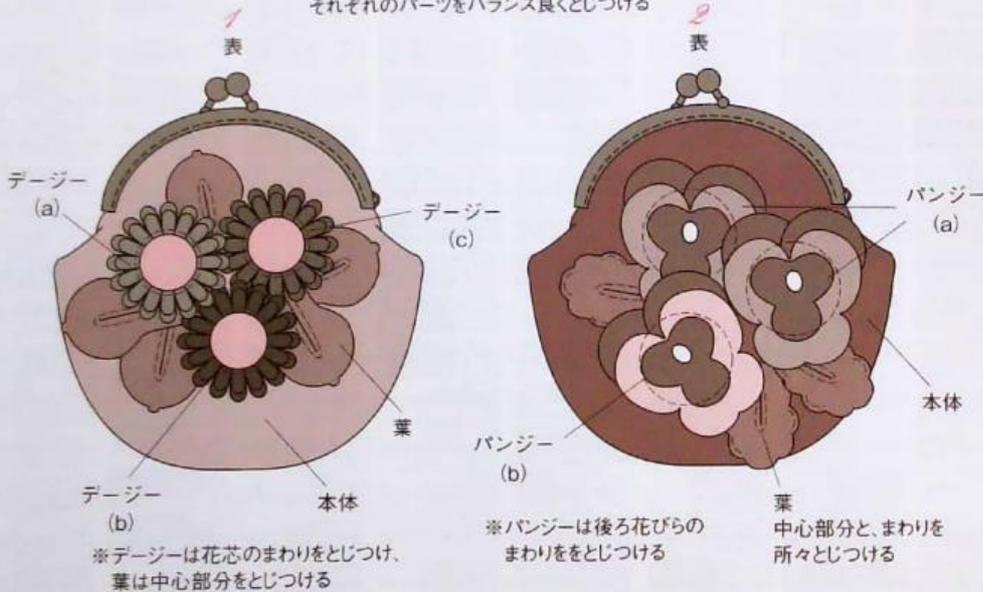
編み方 (※指定のあるもの以外は、①～④共通の編み方)

- 1 本体を編む:本体はわの作り目をし、図を参照し模様編みで10段編む。10段めまで編めたら糸を切り、新たに糸をつけてマチ(11～14段)をこま編みのうね編みの往復編みで編む。これを2枚編む。
- 2 各パーツを編む:①は図を参照してデージーと葉を編む。②は図を参照してバンジーと葉を編む。③は図を参照してコスモスと茎と枝A、Bを編む(p.5参照)。④は図を参照してポビーと花芯と葉と茎を編む(p.5参照)。
- 3 本体をはぐ:本体の★同士を中表にしてつき合わせ、全目の巻きかがりではぎ合わせる(p.63参照)。
- 4 各パーツを本体に縫いつける:②で編んだ各パーツを、それぞれまとも方を参照して本体の表面にバランス良くとじつける。
- 5 口金を縫いつける:「本体のまとも方」を参照して、本体の★部分に口金を縫いつける(p.4参照)。

1.2.3.4

まとめ方

※本体の表面に割り糸(p.4参照)でそれぞれのパーツをバランス良くとじつける



※デージーは花芯のまわりをとじつけ、葉は中心部分をとじつける

※バンジーは後ろ花びらのまわりをとじつける

4

表

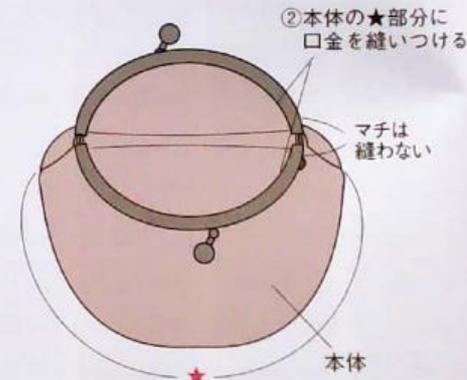


※枝と茎は所々とじつける

1.2.3.4

本体のまとめ

※口金の縫いつけ方はp.4参照



①2枚を中表に合わせ、★部分を全目の巻きかがりではぎ合わせる(p.63参照)
※本体は編み地の裏を表として使用する

1.2.3.4

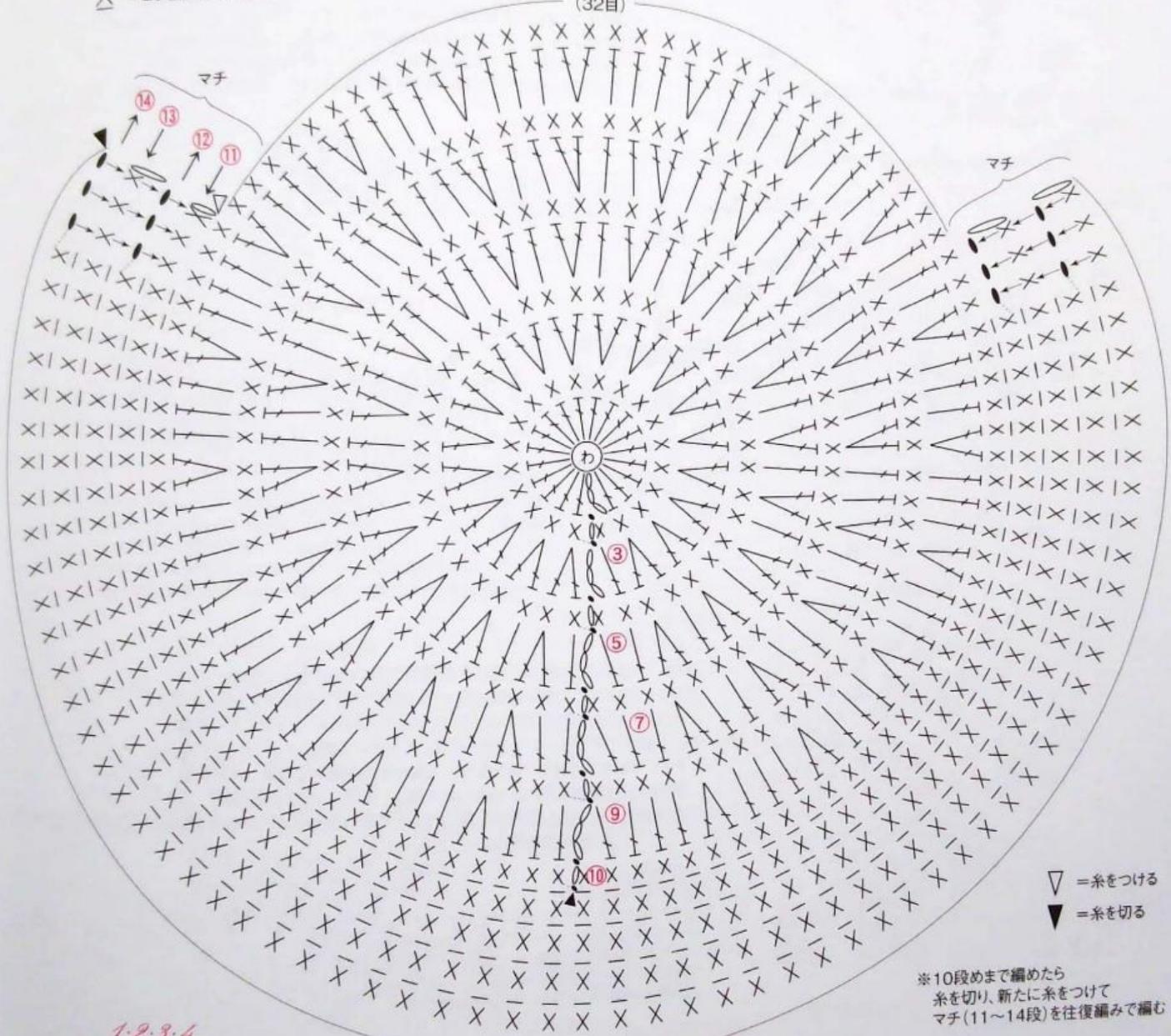
本体

1...437
2...3607
3...823
4...3348 } 各2枚

X = こま編みのうね編み

★ 口全縫いつけ位置

(32目)



▽ = 糸をつける
▼ = 糸を切る

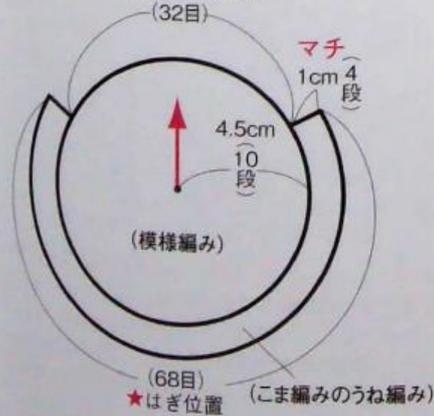
※ 10段めまで編めたら
糸を切り、新たに糸をつけて
マチ(11~14段)を往復編みで編む

1.2.3.4

本体 各2枚

★ 口全縫いつけ位置
(32目)

★ はぎ位置
(68目)



本体の目数表

段数	目数	増減目
12~14	68	/
11	68	-32
10	100	/
9	100	+20
8	80	/
7	80	+20
6	60	/
5	60	+20
4	40	/
3	40	+20
2	20	/
1	20	/

1 デージー

a・b・c…各1個



デージーの編み方

- ① 2段めまで編んだものを1枚編む(花芯後ろ)
- ② 3段めまで編んだものを1枚編む(花芯前)
- ③ ①②の2枚の花芯を外表にしてつぎ合わせ、②(花芯前)を手前に見ながら、4段めは、2枚の最終段の外側の半目(1本)同士を2枚一緒に拾って編んでいく【※p.5の「コスモスの4段めの編み方」を参照して、同要領で編む】
- ④ 5段めは4段めのかま編みの頭の手前側の半目(1本)を拾って編む
- ⑤ 6段めは4段めのかま編みの頭の残っている向こう側の半目(1本)を拾って編む

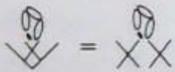
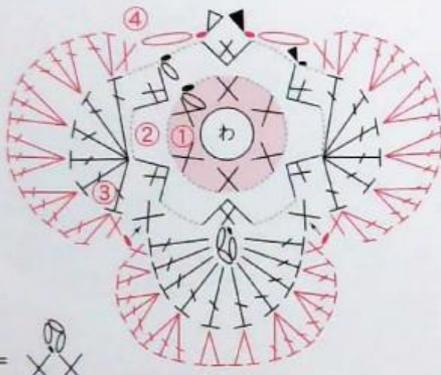
デージーの配色

	a	b	c
— (4~6段め)	3328	150	326
— (1~3段め)	743	743	743

2 バンジー

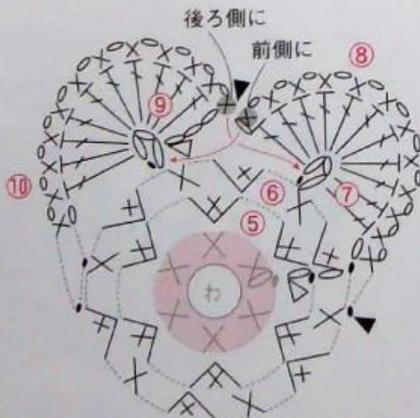
a…2個 b…1個

1~4段め

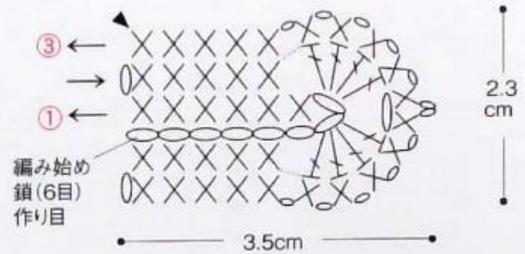


※5段めへ続く

5~10段め



1 葉 3346…5枚



バンジーの編み方

- 2段め…1段めのかま編みの頭の手前側の半目(1本)を拾って編む
 5段め…1段めのかま編みの頭の残っている向こう側の半目(1本)を拾って編む
 7・9段め…6段めの鎖3目の引き抜きピコットの鎖のループを束に拾って編む
 ※7・8段めの花びらと9・10段めの花びらは分けて編む

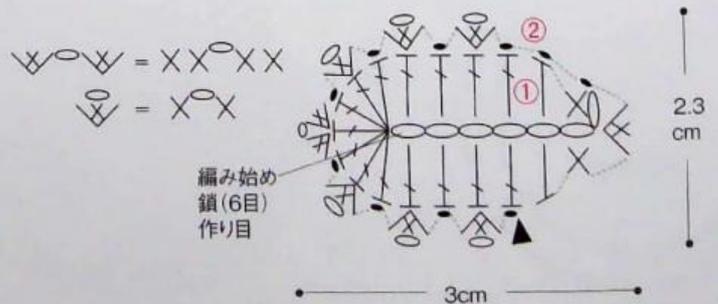
まず、6段めまで編んできた糸で7・8段めを往復編みで編み、糸を切る
 9段めは、6段めに新たに糸をつけて編み、続けて10段めまで編む

※全て編めたら、後ろ花びらの ⊗ はそれぞれ反対側の花びらの中心(鎖3目の引き抜きピコットの根元)にとじつける(編み図参照)

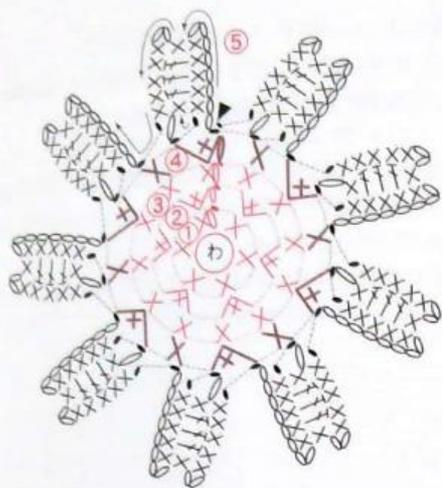
バンジーの配色

	a	b
— (4段め)	156	3840
— (2,3,5~10段め)	823	336
— (1段め)	726	726

2 葉 471…3枚



コスモス 1個



コスモスの配色

— (5段め)	3865
— (4段め)	3607
— (1~3段め)	3820

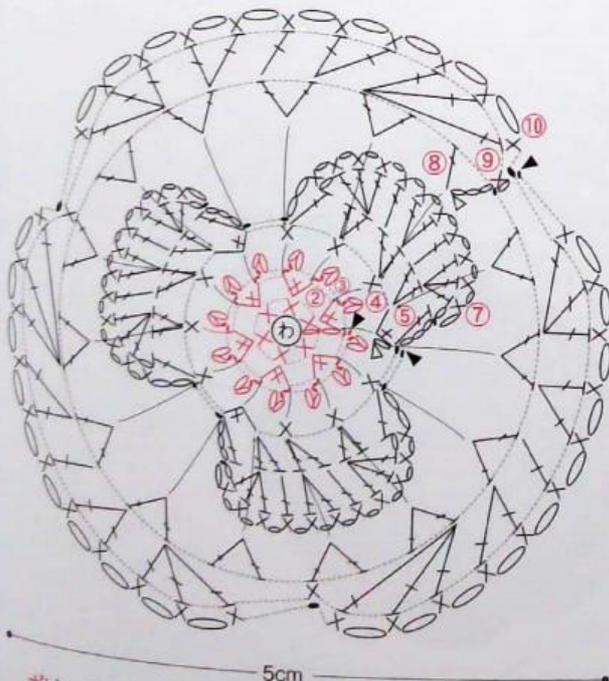
コスモスの編み方

- ① 2段めまで編んだものを1枚編む(花芯後ろ)
- ② 3段めまで編んだものを1枚編む(花芯前)
- ③ ①②の2枚の花芯を外表にしてつぎ合わせ。
②(花芯前)を手前に見ながら、4段めは、2枚の最終段の外側の半目(1本)同士を2枚一緒に拾って編んでいく(p.5参照)

ポピーの配色表

ポピー 1個

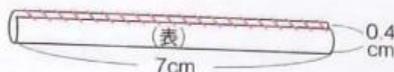
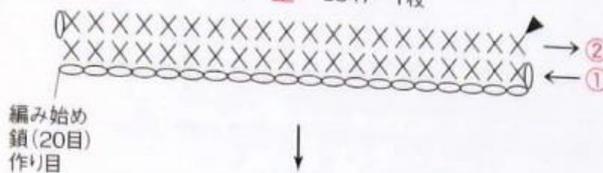
— (4~10段め)	741
— (1~3段め)	743



ポピーの編み方 (p.5参照)

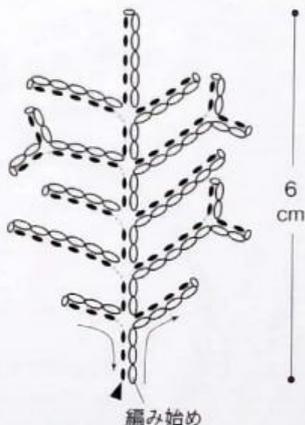
- 3段め...2段めのごま編みの頭の手前側の半目(1本)を拾って編む
- 4段め...3段めを手前に倒し、2段めのごま編みの頭の残っている向こう側の半目(1本)を拾って編む
- 5段め...4段めのごま編みの頭の手前側の半目(1本)を拾って編む
- 8段め...前花びらを手前に倒し、4段めのごま編みの頭の残っている向こう側の半目(1本)を拾って編む

茎 3347...1枚

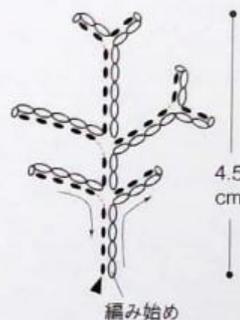


※作り目の鎖と2段めの頭を拾って巻きかがる(p.63参照)

枝A 3346...1枚



枝B 3346...1枚



- ▽ =糸をつける
- ▼ =糸を切る

ポピーの花芯 1個

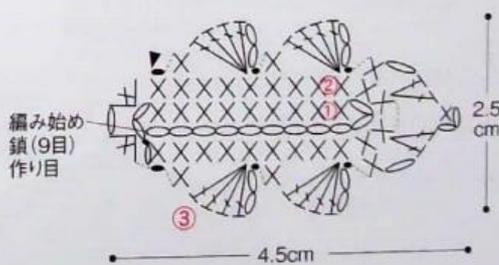


※2段めの頭に糸を通し絞ってまとめ、ポピーの中心にとじつける(p.5参照)

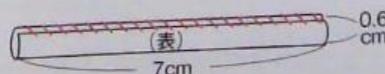
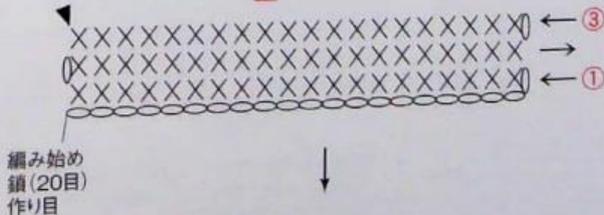
ポピーの花芯の配色表

— (2段め)	987
— (1段め)	743

葉 987...1枚



茎 470...1枚



※作り目の鎖と3段めの頭を拾って巻きかがる(p.63参照)

5・6 Photo ... p.10,11

材料

5: DMC 25番刺しゅう糸/ベージュ系(948) ... 6束、ピンク系(3779) ... 4束、ピンク系(3778) ... 2束、ピンク系(3722) (3833) ... 各0.5束
 ハマナカ バッグ用口金(ヨコ約7.5cm×タテ約4cm)/金(H207-004-1) ... 1組

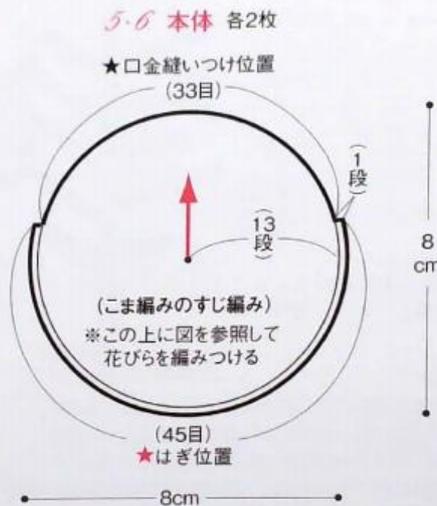
6: DMC 25番刺しゅう糸/ピンク系(602) ... 6束、ピンク系(600) ... 3束、ピンク系(3712) ... 2.5束、ピンク系(963)・緑系(966) ... 各0.5束
 ハマナカ バッグ用口金(ヨコ約7.5cm×タテ約4cm)/アンティーク(H207-008) ... 1組

針: かぎ針2/0号

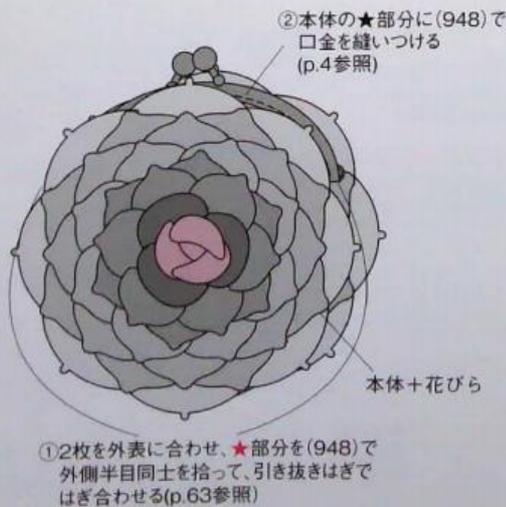
でき上がり寸法: 直径8cm(本体のみ)

編み方 (※指定のあるもの以外は、5・6 共通の編み方)

- 1 本体を編む: 本体はわの作り目をし、図を参照しこま編みのすじ編みで13段編み、残りの1段は45目編む。これを2枚編む。
- 2 本体に花びらを編みつける: 本体2枚共に花びらを編みつけていく。「花びらの編みつけ方」を参照して、p.37の「花びらの奇数段編みつけ位置(奇数段のみ)」とp.38の「花びら」の図を参照して編んでいく。5・6の花びらは編み方が異なるのでそれぞれ図を参照する。
- 3 まとめる: 本体2枚の★の外側半目同士を拾って、引き抜きはぎではぎ合わせ(p.63参照)、図を参照して本体の★部分に口金を縫いつける(p.4参照)。



5 まとめ方



6 まとめ方



★口金縫いつけ位置
(33目)

5・6
本体
各2枚

⊗ = こま編みのすじ編み

⊗ = こま編みのすじ編み2目編み入れる

本体の目数表

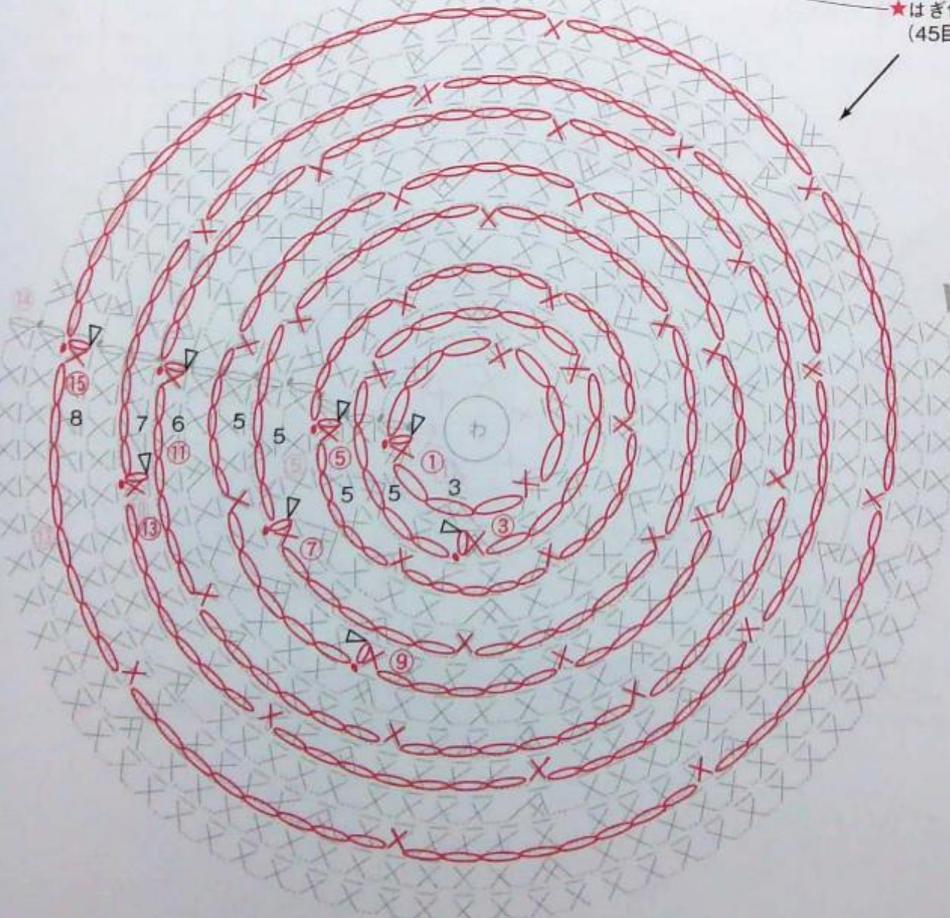
段数	目数	増減目
14	45	-33
13	78	+6
12	72	+6
11	66	+6
10	60	+6
9	54	+6
8	48	+6
7	42	+6
6	36	+6
5	30	+6
4	24	+6
3	18	+6
2	12	+6
1	6	

本体の配色表

	5	6
— (2~14段め)	948	602
— (1段め)	3833	966

5・6 花びらの奇数段編みつけ位置(奇数段のみ)

※花びらの偶数段は、p.38を参照



★はぎ位置
(45目)

▽ = 糸をつける
▼ = 糸を切る

花びらの編みつけ方

※花びらの配色は、下図の「花びらの配色表」参照。

※花びらの奇数段(左図)は、本体の残っている

手前側の半目(1本)を捨て、編んでいく。

※花びらの偶数段は、p.38を参照して編んでいく。

※編み方手順

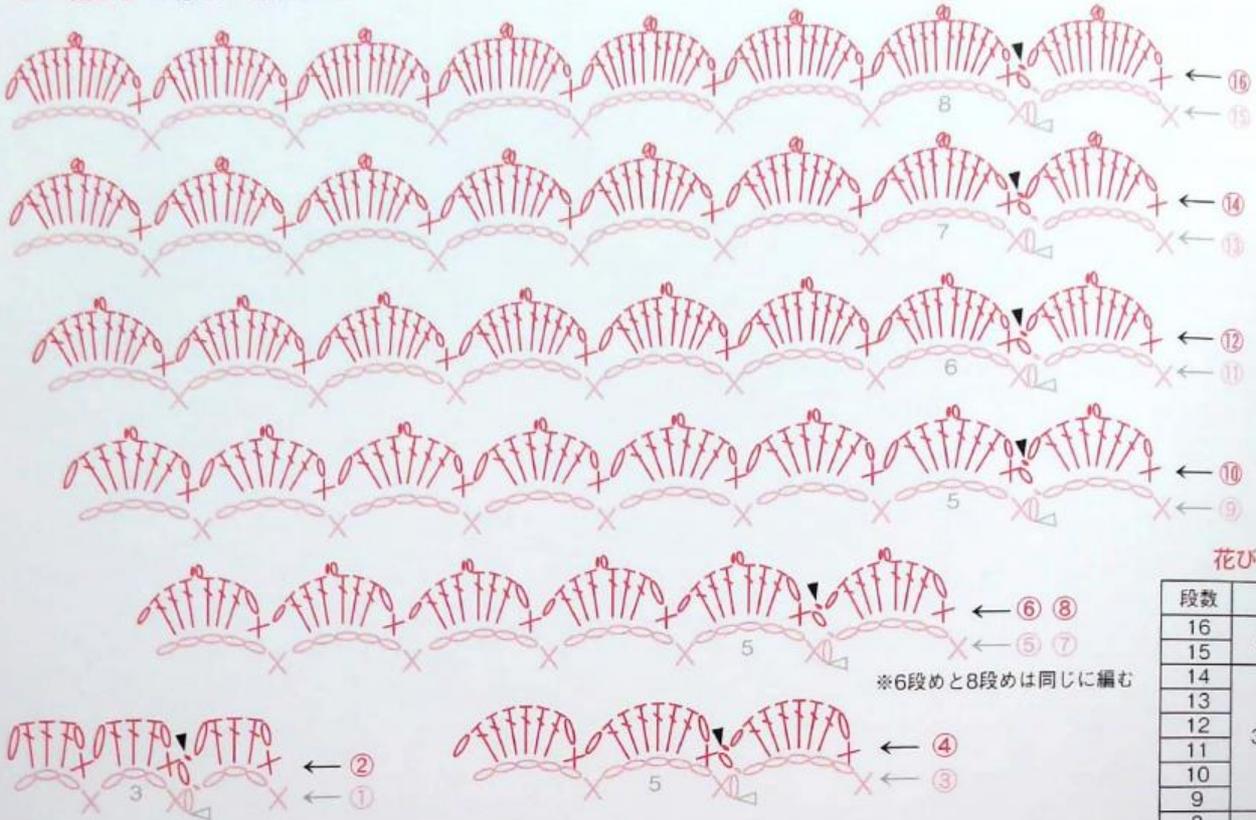
花びらの1段め(左図)を編んだら、花びら2段め(p.38)を編み、糸を切る。

花びらの3段め(左図)を編んだら、花びら4段め(p.38)を編み、糸を切る。以上のように編んでいく。

花びらの配色表

段数	5	6
16	948	600
15		
14		
13		
12	3779	602
11		
10		
9		
8	3778	3712
7		
6		
5		
4	3722	963
3		
2	3833	966
1		

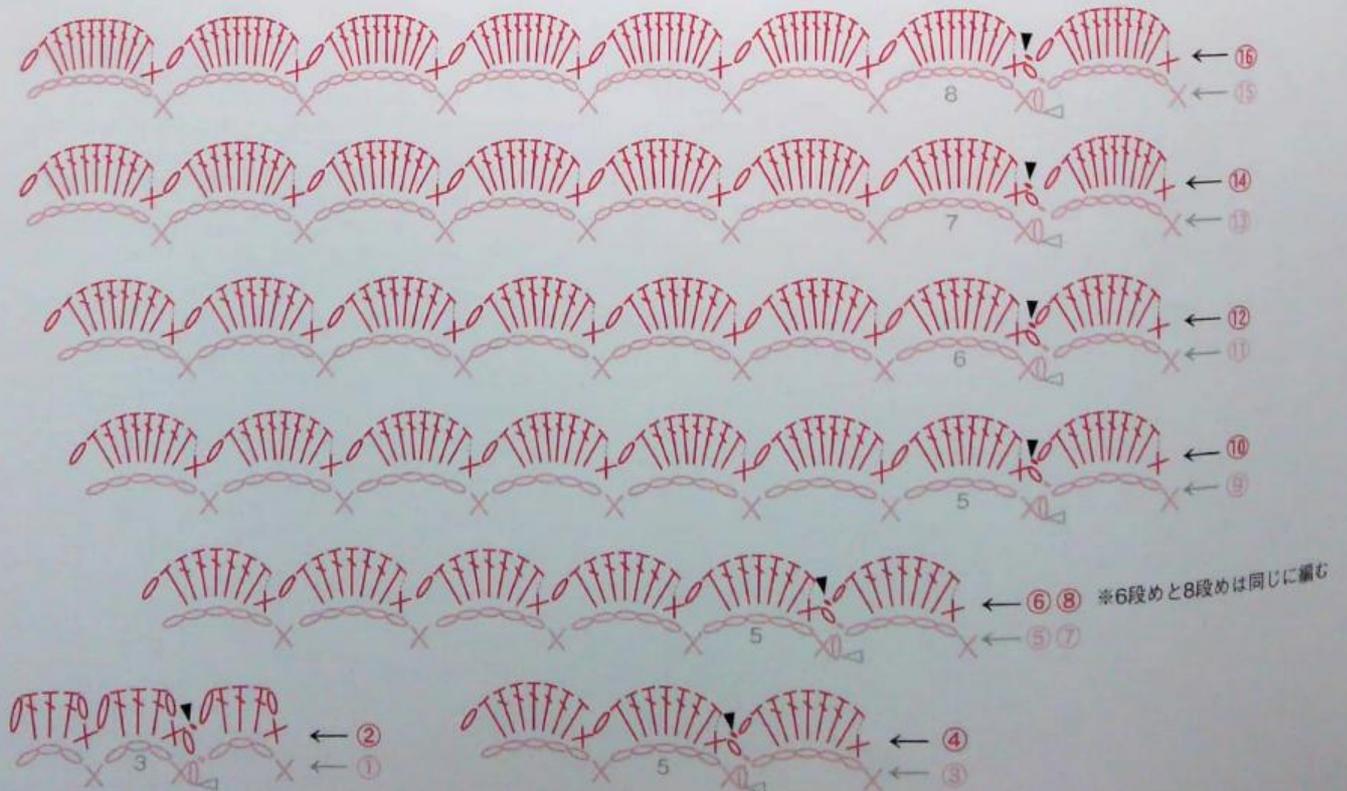
5 花びら ※花びらの奇数段の編みつけ位置は、p.37を参照



花びらの配色表

段数	5	6
16	948	600
15		
14	3779	602
13		
12		
11		
10	3778	3712
9		
8		
7		
6	3722	963
5		
4	3833	966
3		
2		
1		

6 花びら ※花びらの奇数段の編みつけ位置は、p.37を参照



材料

ア:DMC 25番刺しゅう糸/緑系(3847)・・・5束、オレンジ系(721)・(3825)・黄色系(744)・ピンク系(894) (3705) (3706)・緑系(958)・(966)・白系(3865)・・・各1束

ハマナカ バッグ用口金(ヨコ約7.5cm×タテ約4cm)/アンティーク(H207-008)・・・1組

イ:DMC 25番刺しゅう糸/グレー系(413)・・・5束、グレー系(414) (3024)・紫系(3743)・青系(3756)・黄色系(3823)・白系(3866) (BLANC)・銀ラメ系(E168)・・・各1束

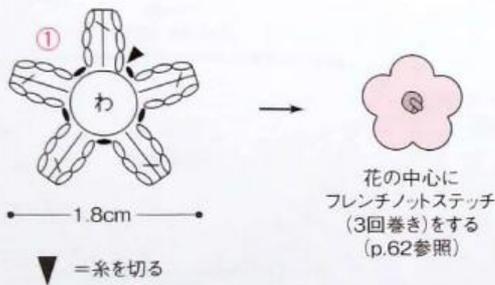
ハマナカ バッグ用口金(ヨコ約7.5cm×タテ約4cm)/いぶし(H207-004-3)・・・1組

針 かぎ針2/0号

でき上がり寸法 直径8cm(本体のみ)

ア・イ 花 37枚

※枚数、配色は「花の配色・枚数表」を参照



編み方 (※ア・イ 共通の編み方)

- 1 **本体を編む**:本体はわの作り目をし、図を参照しこま編みのすじ編みで13段編み、残りの1段は45目編む。これを2枚編む。
- 2 **花を編む**:花はわの作り目をし、図を参照して1段編む。それぞれの色の花を必要な枚数編み、中心にフレンチノットステッチを刺す(p.62参照)。
- 3 **花を本体の側面にとじつける**:花を、「側面の花の配置図」を参照して、本体側面(表側)にとじつける。2枚とも同様にとじつける。
- 4 **本体を2枚をはぎ合わせる**:本体の★の外側半目同士を拾って、引き抜きはぎではぎ合わせる(p.63参照)。
- 5 **花を本体の底面にとじつける**:本体の底面に、花を「底面の花の配置図」を参照して、とじつける。
- 6 **口金を縫いつける**:本体の★部分に口金を縫いつける(p.4参照)。

ア 花の配色・枚数表

	小花	枚数
①	3705	3枚
②	958	3枚
③	721	3枚
④	966	4枚
⑤	3865	4枚
⑥	3706	4枚
⑦	744	5枚
⑧	894	5枚
⑨	3825	6枚

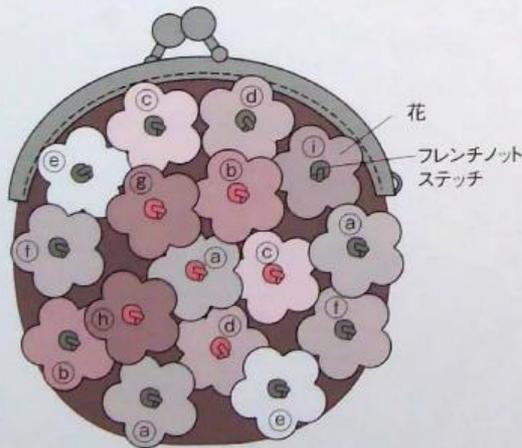
イ 花の配色・枚数表

	小花	枚数
⑩	E168	2枚
⑪	3024	4枚
⑫	414	4枚
⑬	3866	5枚
⑭	3823	5枚
⑮	3743	5枚
⑯	3756	6枚
⑰	BLANC	6枚

※フレンチノットステッチの色は花の配置図参照

ア 花の配置図

側面(両側)の花の配置



底面(★)の花の配置

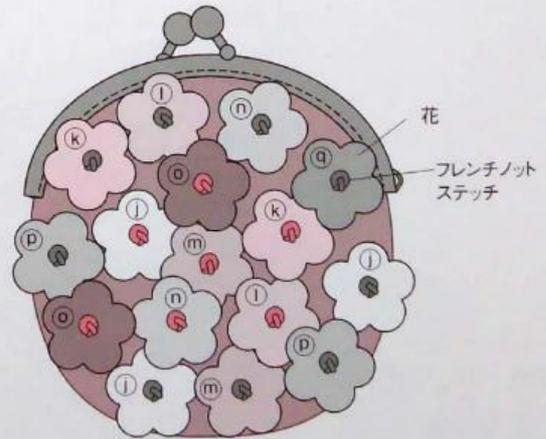
フレンチノットステッチ
●...966
●...958



※側面の花は、本体をはぎ合わせてから、とじつける

イ 花の配置図

側面(両側)の花の配置



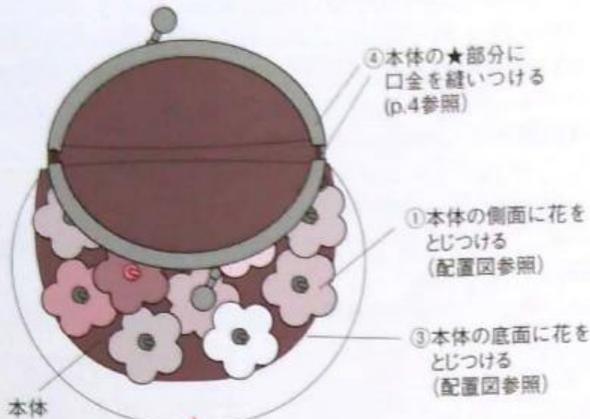
底面(★)の花の配置

フレンチノットステッチ
●...E168
●...414



※側面の花は、本体をはぎ合わせてから、とじつける

7-8 本体のまとめ



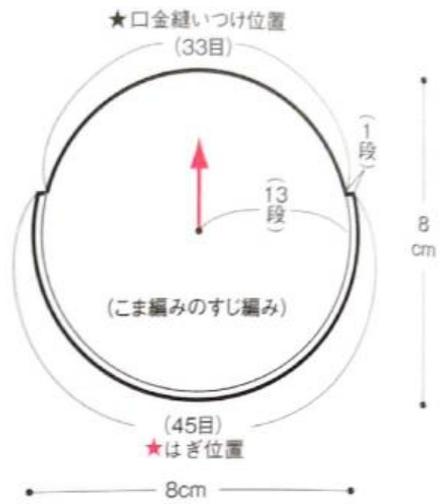
②2枚を外表に合わせ、
★の外側半目同士を拾って
引き抜きはぎではぎ合わせる(p.63参照)

④本体の★部分に
口金を縫いつける
(p.4参照)

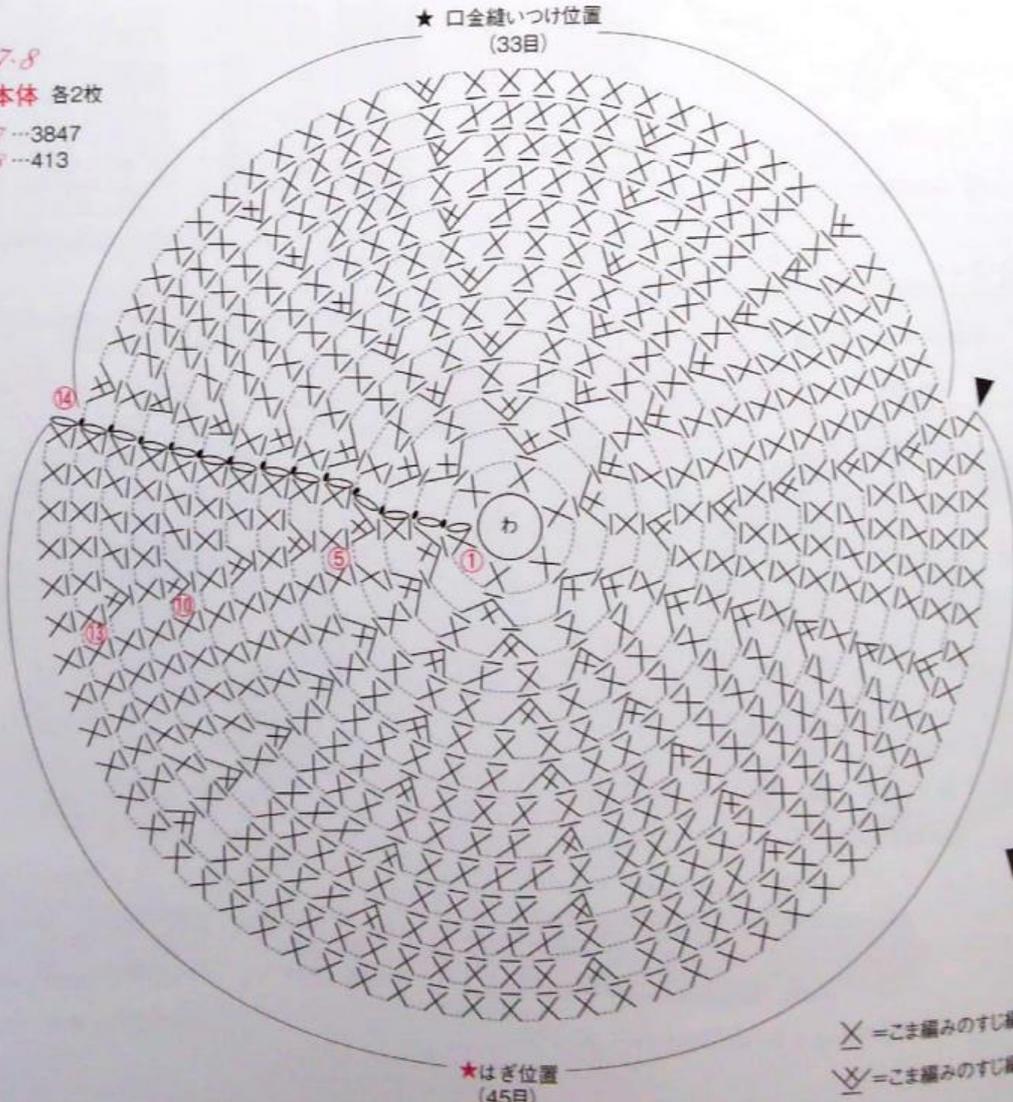
①本体の側面に花を
とじつける
(配置図参照)

③本体の底面に花を
とじつける
(配置図参照)

7-8 本体



7-8
本体 各2枚
7...3847
8...413



本体の目数表

段数	目数	増減目
14	45	-33
13	78	+6
12	72	+6
11	66	+6
10	60	+6
9	54	+6
8	48	+6
7	42	+6
6	36	+6
5	30	+6
4	24	+6
3	18	+6
2	12	+6
1	6	

9.10 Photo & Point Lesson ... p.14,15 & 9/p.5

材料

9: DMC 25番刺しゅう糸/グレー系(613) ... 6.5束、緑系(320)(367)・ピンク系(603)(819)(3805) ... 各0.5束

10: DMC 25番刺しゅう糸/アイボリー系(739) ... 6.5束、緑系(368)(562)・青系(517)(3756)(3760)(3811) ... 各0.5束
パールビーズ(直径約2mm) ... 5個

9・10共通材料: ファスナー(12cm) ... 1本

針: レース針0号

でき上がり寸法: 幅13cm×深さ8.5cm

編み方 (※指定のあるもの以外は、9・10 共通の編み方)

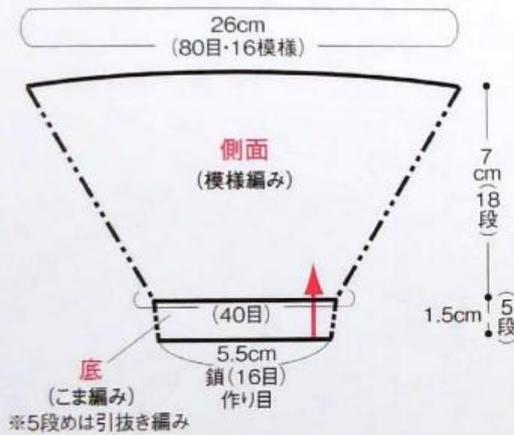
1 本体を編む: 底は鎖編みで16目作り目し、こま編みで4段、引抜き編みで1段編む。続けて側面を「側面の編み方」を参照し、模様編みで増し目をしながら18段編む。

2 ファスナーを縫いつける: 側面の14段めの頭の下あたりを拾ってファスナーを縫いつける (p.4参照)。

3 各パーツを編む: 9は、バラの花・葉・つぼみ・がくを編み、バラの花・つぼみ・がくは、まとめ方を参照してそれぞれまとめておく (p.5参照)。10は、花と葉を編み、ブルースター花の中心にパールビーズを縫いつける。

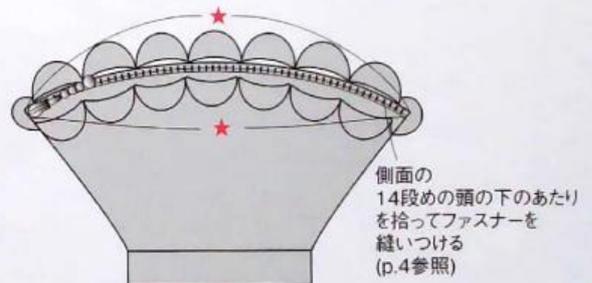
4 まとめる: 各パーツをまとめ方を参照してまとめ、本体にとじつける。

9・10 本体 各1個



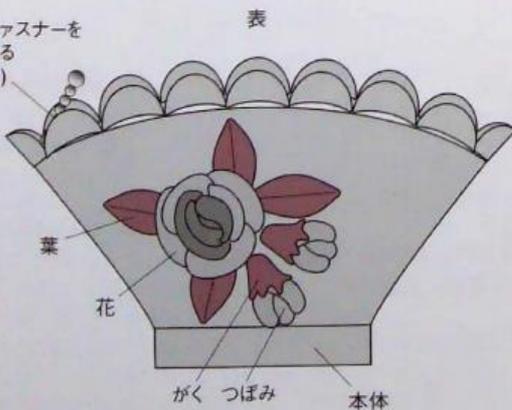
9・10

本体のまとめ



9 まとめ方

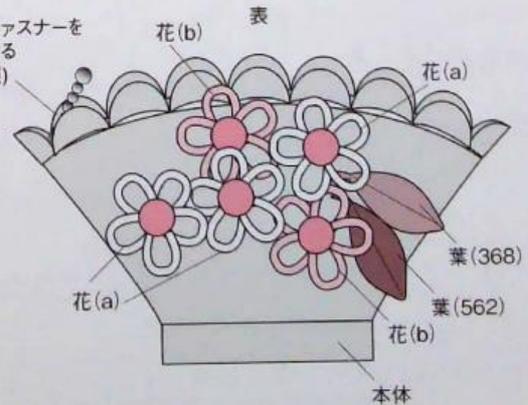
① 本体にファスナーを縫いつける (p.4参照)



② 本体の表側にパーツをとじつける

10 まとめ方

① 本体にファスナーを縫いつける (p.4参照)

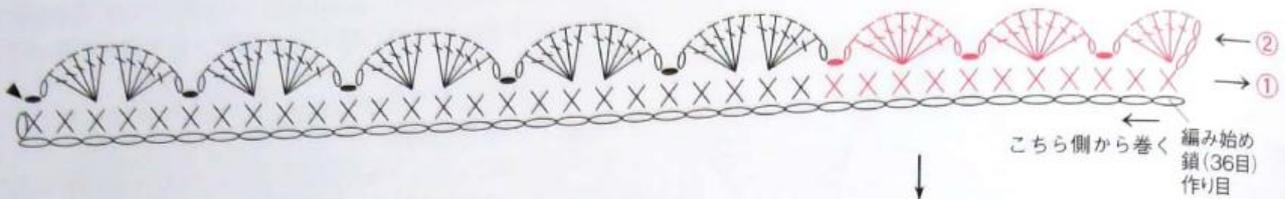


② 本体の表側にパーツをとじつける

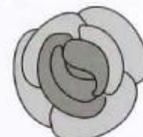
バラの花の配色表

— (Red)	3805
— (Grey)	603

バラの花 1個

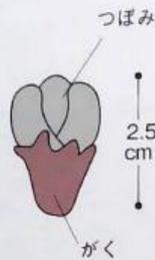


バラの花のまとめ方



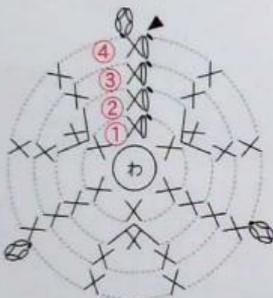
3cm
※くるくと巻き、根元をとじつける (p.5 参照)

つぼみ 819...2個

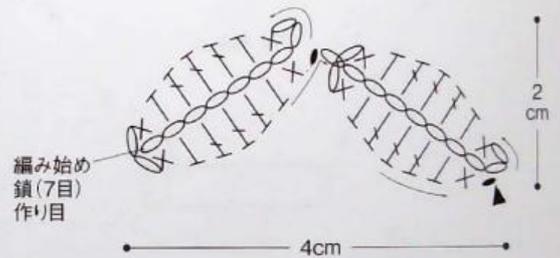


※くるくと巻いてまとめたつぼみをがくの中に入れてとじつける

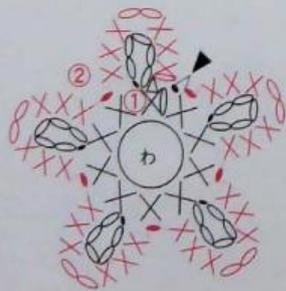
がく 320...2個



葉 367...2枚



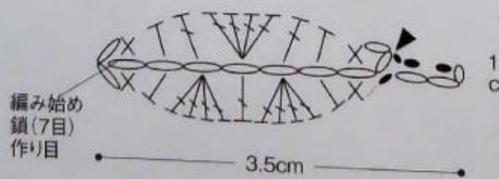
10 ブルースターの花 a...3枚 b...2枚



3cm

※花の中心にパールビーズを1つ縫いつける

10 葉 368・562...各1枚



本体の側面の目数表

段数	目数	増し目
16~18	16横柱	
12~15	80	
11	80	+10
10	70	
9	70	+10
8	60	
7	60	+6
6	54	
5	54	+6
4	48	
3	48	+8
2	40	
1	40	+4

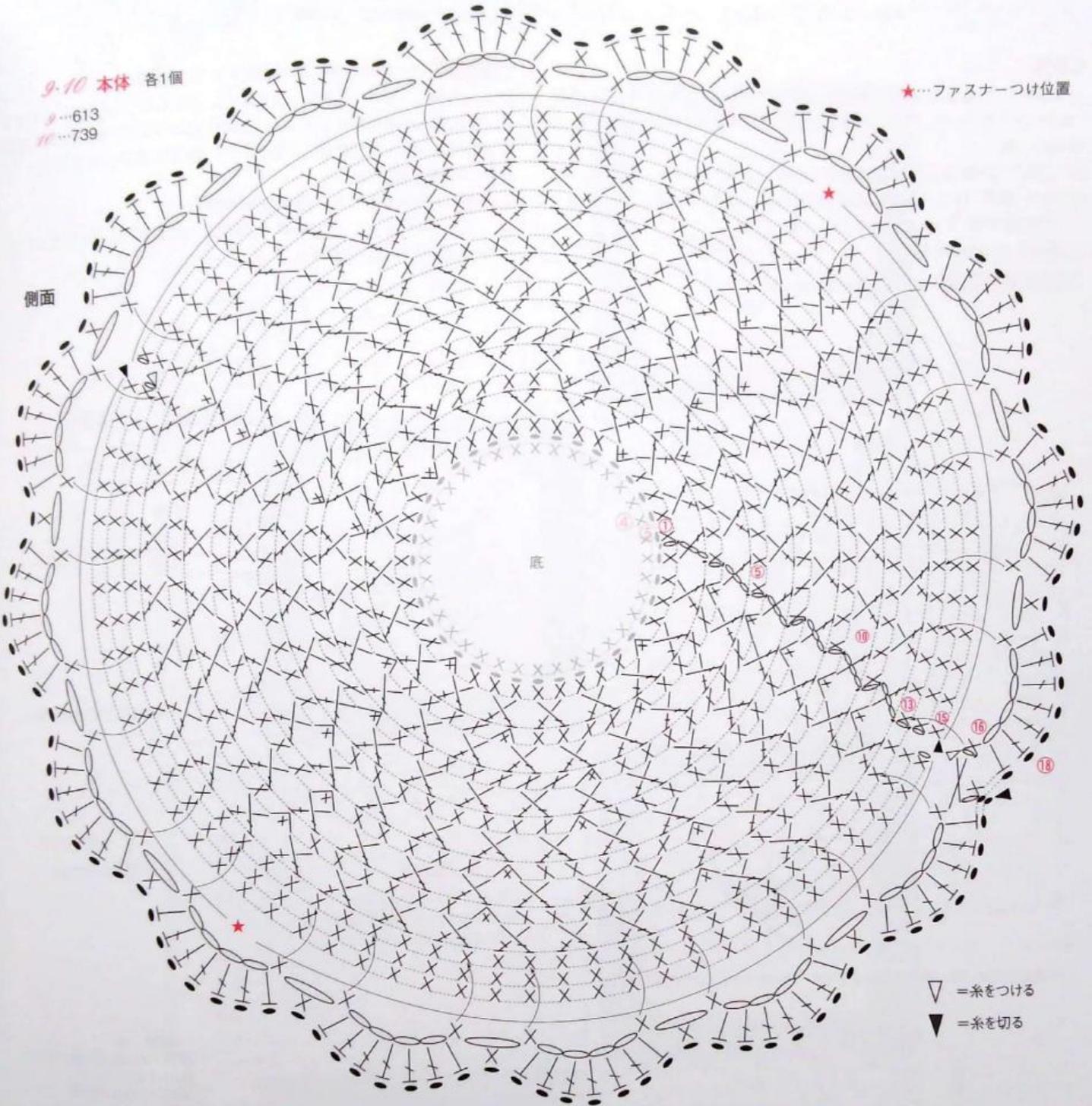
▽ =糸をつける
▼ =糸を切る

	a	b
— (2段め)	3756	3811
— (1段め)	3760	517

9-10 本体 各1個

9...613
10...739

★...ファスナーつけ位置



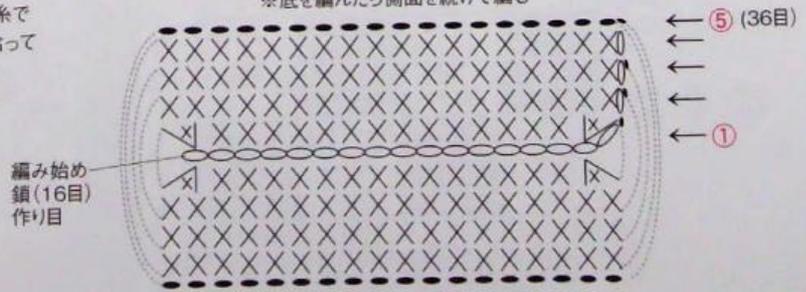
▽ =糸をつける
▼ =糸を切る

側面の編み方

- 1段め...底の4段めのかま編みの頭を拾って編む
 - 14・15段め...14・15段めは、2つに分けて編む。まず、今まで編んできた糸で14段めを13段めのかま編みの頭の向こう側の半目(1本)を拾って40目編み、往復編みで15段めを40目編む
もう片側にも新たに糸をつけ、同様にして14・15段めを編む
 - 16段め...新たに糸をつけ、13段めのかま編みの頭の残っている手前側の半目(1本)を拾って編む
 - 17段め...16段めの鎖を束に拾って編む
- X = 変わり長編み右上1目交差 (p.62参照)

底

※底を編んだら側面を続けて編む



材料

11: DMC 25番刺しゅう糸/白系(3865) ... 4束、ピンク系(963)・緑系(989)・アイボリー系(3033) ... 各3束、ピンク系(3804) ... 1.5束、黄色系(445) ... 1束

12: DMC 25番刺しゅう糸/茶色系(437) ... 4束、アイボリー系(712)・青系(791)・緑系(911) ... 各3束、白系(B5200) ... 1.5束、黄色系(307) ... 1束

11・12共通材料: ファスナー(10cm) ... 1本

針 かぎ針2/0号

でき上がり寸法 幅11cm×深さ12cm

編み方 (※指定のあるもの以外は、11・12 共通の編み方)

1 **本体を編む**: モチーフはわの作り目をし、図を参照して8段編む。2枚めからは先に編んだ隣接するモチーフと7段めで編みつなぎながら全部で8枚編み、開け口以外はわの状態にする(モチーフ同士の編みつなぎ方は、p.7を参照し、同様に編みつなぐ)。

2 **緑編みを編む**: 開け口に、緑編みを2段編む。

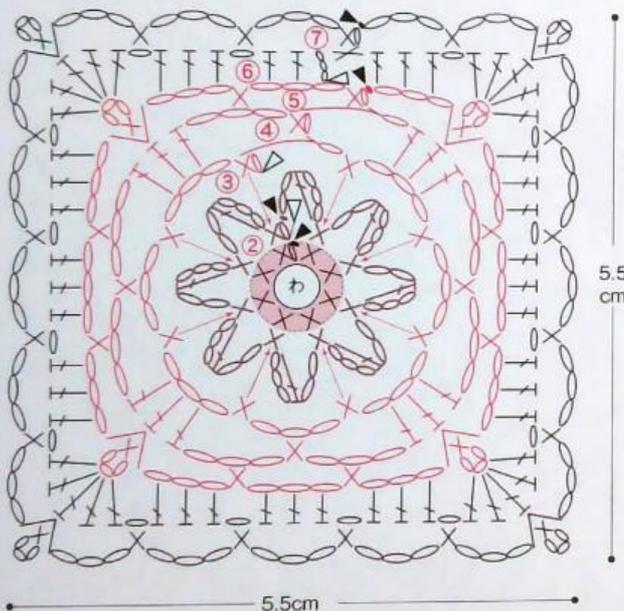
3 **ファスナーを縫いつける**: 緑編みの1段めの頭の下あたりに拾ってファスナーを縫いつける(p.4参照)。

モチーフの配色

段数	11		12	
	A	B	A	B
8	963		791	
7	3033	3865	437	712
6				
5				
4	989		911	
3				
2	3804		B5200	
1	445		307	

11・12

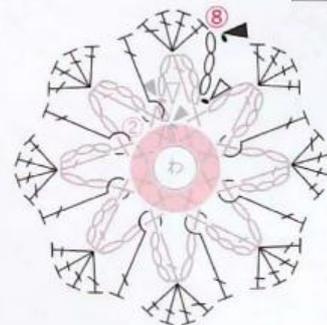
モチーフ A・B ... 各4枚



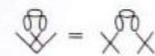
5.5 cm

5.5 cm

※2枚めからは、先に編んだ隣接するモチーフと編みつなぎながら編んでいく



J = 長編みの表引き上げ編み



▽ = 糸をつける

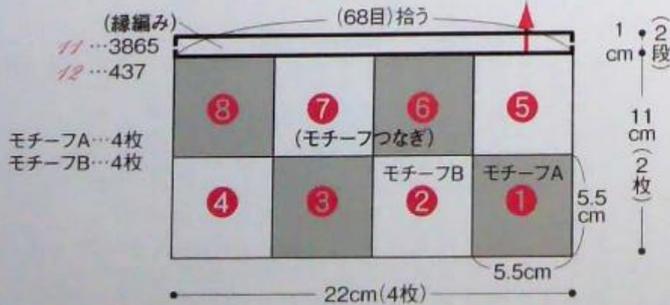
▼ = 糸を切る

モチーフの編み方

※7段めまで編んだら糸を切る。
8段めは、2段めに新たに糸をつけ、2段めを拾って編んでいく。

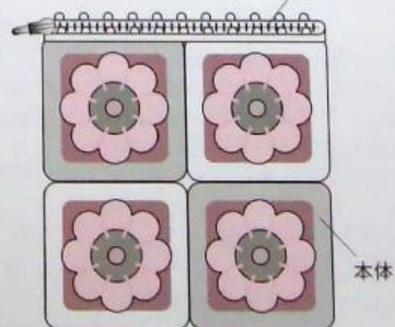
11・12 本体

※1~8の順につなぐ



11・12 まとめ方

ファスナーは緑編みの1段めの頭の下あたりに拾って縫いつける(p.4参照)



▽ =糸をつける
 ▼ =糸を切る

モチーフ同士のつなぎ方

- = 矢印先の鎖のループを裏に拾って引き抜き編みを編んでつなく (p.7 参照)
- = 矢印先の2枚目を1枚めに編みつないで引き抜き編みの足の手前側の2本を拾って引き抜き編みを編んでつなく (p.7 参照)

11.12 本体

※①~⑧の順につなく
 ※2枚めからは、先に編んだ隣接するモチーフとつながら編んでいく

緑編み
 // ...3865
 // ...437



※緑編みの1段めの頭の下あたりに拾ってフラスターを縫いつける (p.4 参照)

※①のモチーフの底の1辺につながら編む

モチーフA

モチーフB

13・14 Photo & Point Lesson ... p.18,19 & p.6

材料

13: DMC 25番刺しゅう糸/緑系(701)(772)・・・各2.5束、ピンク系(600)・・・2束、黄色系(3823)・・・1束、黄色系(307)・・・0.5束

14: DMC 25番刺しゅう糸/緑系(471)(906)・・・各2.5束、白系(3865)・・・2束、黄色系(743)・・・1束、黄色系(307)・・・0.5束

13・14共通材料: ハマナカ バッグ用口金(ヨコ約7.5cm×タテ約4cm) / アンティーク(H207-008)・・・1組

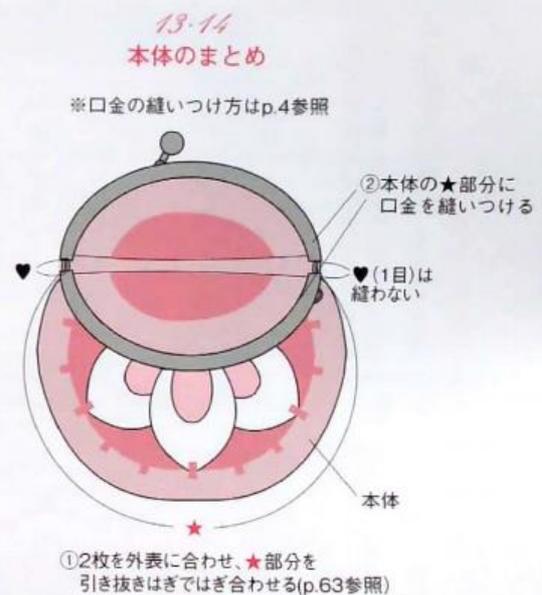
針 かぎ針2/0号

でき上がり寸法 直径9cm(本体のみ)

編み方 (※13・14 共通の編み方)

1 本体を編む: 本体はわの作り目をし、「本体の編み方」を参照して模様編みで10段編む(p.6参照)。これを2枚編む。本体が編めたら、アイロンでスチームを当て、花びらが上下交互に重なるように手で形を整える。

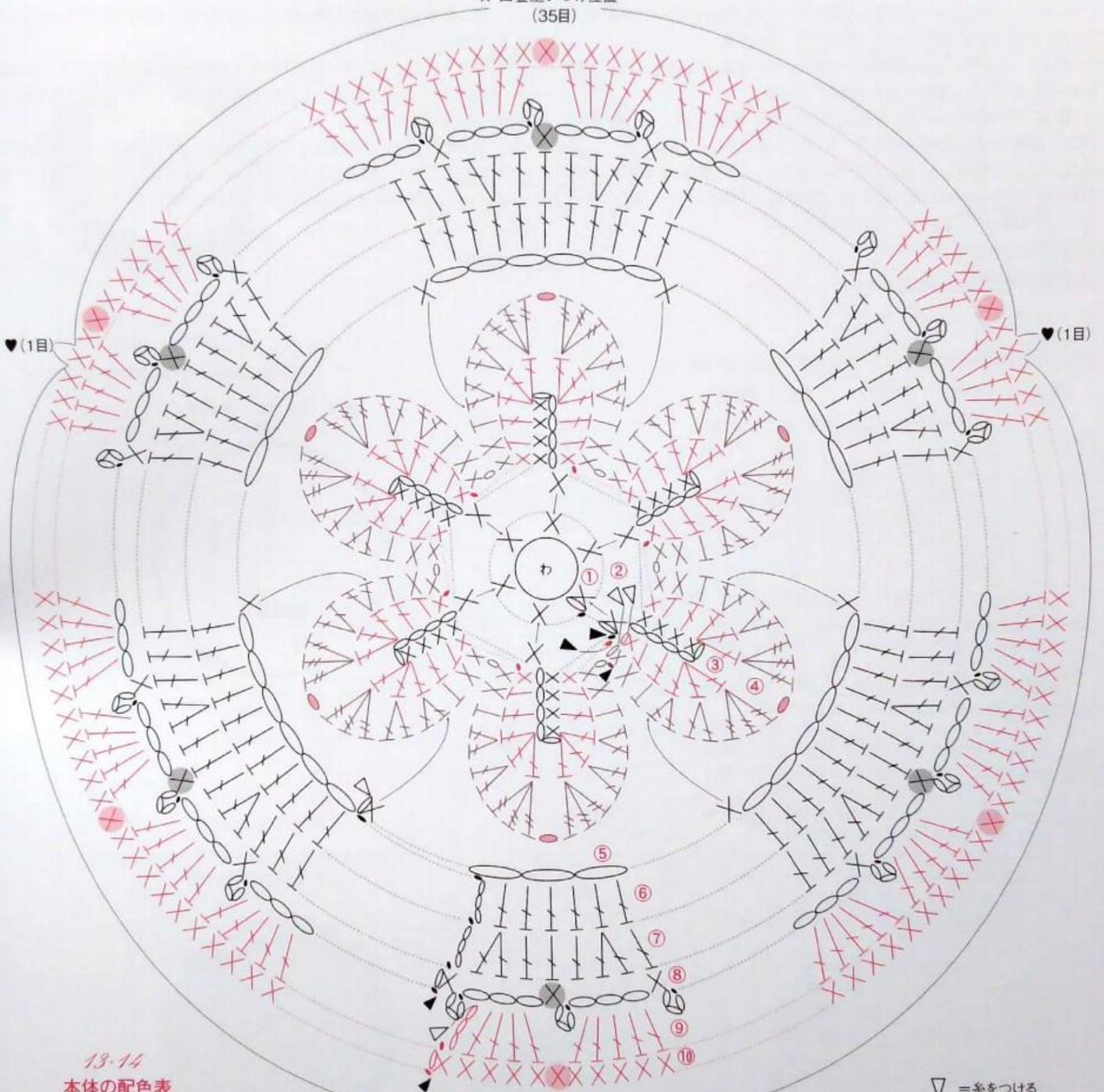
2 まとめる: 本体の★同士を引き抜きはぎではぎ合わせ(p.63参照)、図を参照して本体の★部分に口金を縫いつける(p.4参照)。その際に、♥の1目は縫わないので注意する。



13-14

本体 各2枚

★ 口金縫いつけ位置
(35目)



13-14

本体の配色表

段数	13	14
10		
9	772	471
8		
7		
6	701	906
5		
4	600	3865
3	3823	743
2	307	307
1		

★ はぎ位置
(59目)

▽ =糸をつける
▼ =糸を切る

本体の編み方(p.6参照)

4段めまで編めたら糸を切る

5段め…4段めの指定の位置に新たに糸をつけ、4段めの長編みを拾ってこま編みを編んでいく
その際に花びらを手前に倒して編み、鎖のループが花びらの後ろにくるように編む

8段め… X のこま編みは前段の長編みの頭と4段めの ● を一緒に拾って編む

10段め… X のこま編みは、前段の長編みと長編みの間を束に拾って編む

仕上げ…本体が編めたらアイロンでスチームを当て、花びらが上下交互に重なるように手で形を整える

15・16・17・18 Photo & Point Lesson ...p.20,21 & 15・16/p.6,7

材料

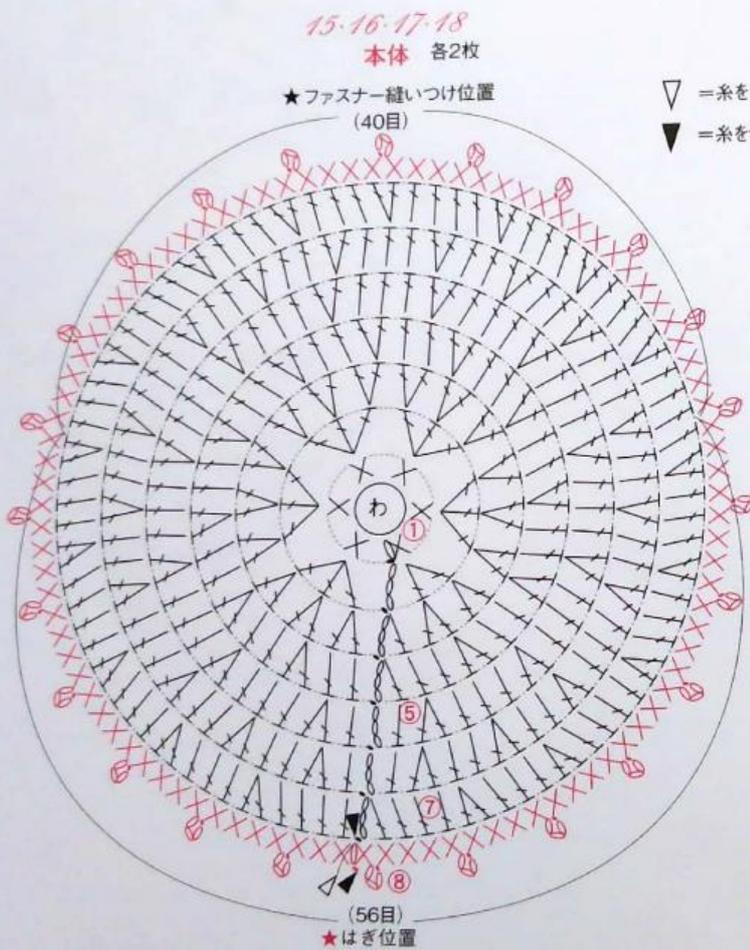
- 15: DMC 25番刺しゅう糸/青系(3842)・・・5束、赤系(321)・・・2束、青系(3755)・・・1束、青系(823)・白系(BLANC)・・・各0.5束
- 16: DMC 25番刺しゅう糸/緑系(895)・・・5束、白系(B5200)・・・2束、緑系(470)・赤系(816)・・・各1束、青系(336)・・・0.5束
- 17: DMC 25番刺しゅう糸/青系(3747)・・・5束、青系(796)・・・1.5束、緑系(907)・紫系(3041)・白系(3865)・・・各1束、青系(939)・・・0.5束
- 18: DMC 25番刺しゅう糸/グレー系(3024)・・・5束、青系(800)・・・1.5束、青系(517)・グレー系(3782)・・・各1束、緑系(471)・青系(939)・・・各0.5束
- 15～18共通材料: ファスナー(約12cm)・・・1本

針: かぎ針2/0号

でき上がり寸法: 直径10.5cm

編み方: (*指定のあるもの以外は、15～18 共通の編み方)

- 1 本体を編む: 本体はわの作り目をし、図を参照し模様編みで8段編む。これを2枚編む。
- 2 各パーツを編む: 15・16 は、「アネモネの編み方」参照してアネモネを編み、本体の1枚にとじつける(p.6,7参照)。17・18 は、サイネリアと葉を編み、本体の1枚にとじつける。
- 3 本体をまとめる: 「本体のまとめ方」を参照して、本体の★同士を外表に合わせ、8段めのかま編みの足下に、1目ごとに針を入れ、並縫で往復してはぎ合わせる。本体の★部分にファスナーを縫いつける(p.4参照)。



本体の目数表

段数	目数	増し目
8	96	
7	96	+18
6	78	+18
5	60	+12
4	48	+12
3	36	+18
2	18	+12
1	6	

本体の配色表

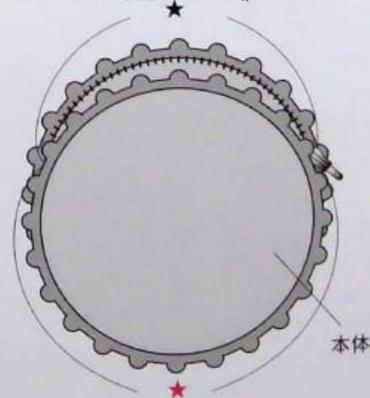
段数	15	16	17	18
8	3755	470	3041	3782
1～7	3842	895	3747	3024

15・16・17・18 本体 2枚

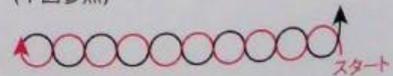


15・16・17・18 本体のまとめ

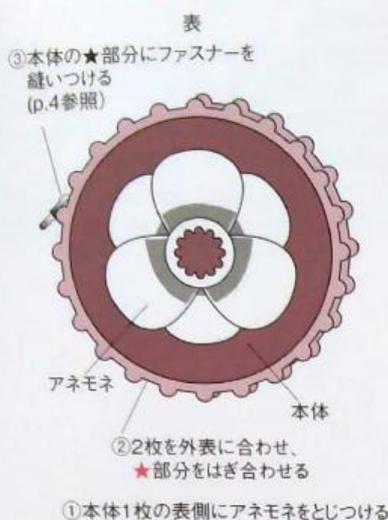
- 2 本体の★部分に(7段めの頭の下のあたりを拾う) ファスナーを縫いつける(p.4参照)



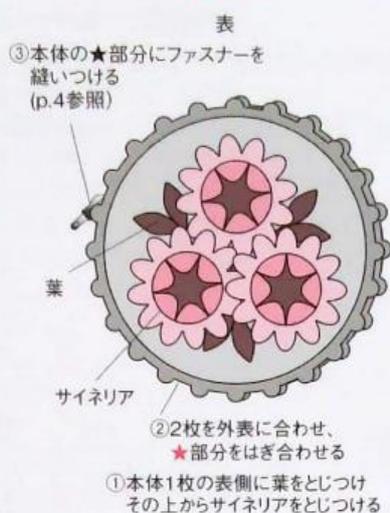
- 1 2枚を外表に合わせ、★部分の8段めのかま編みの足下に、1目ごとに針を入れ、並縫で往復してはぎ合わせる(下図参照)



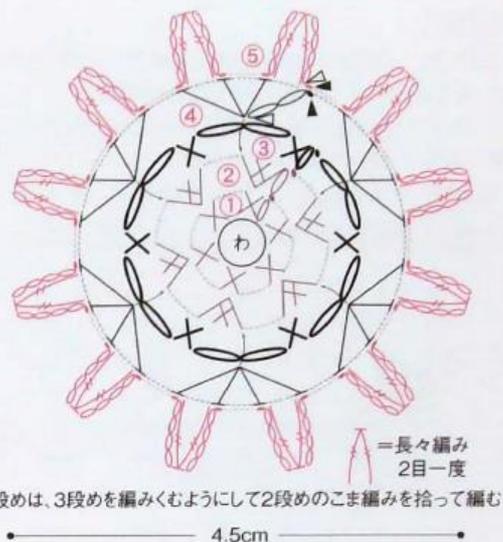
15-16
まとめ方



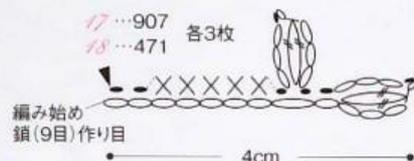
17-18
まとめ方



17-18
サイネリア 各3個



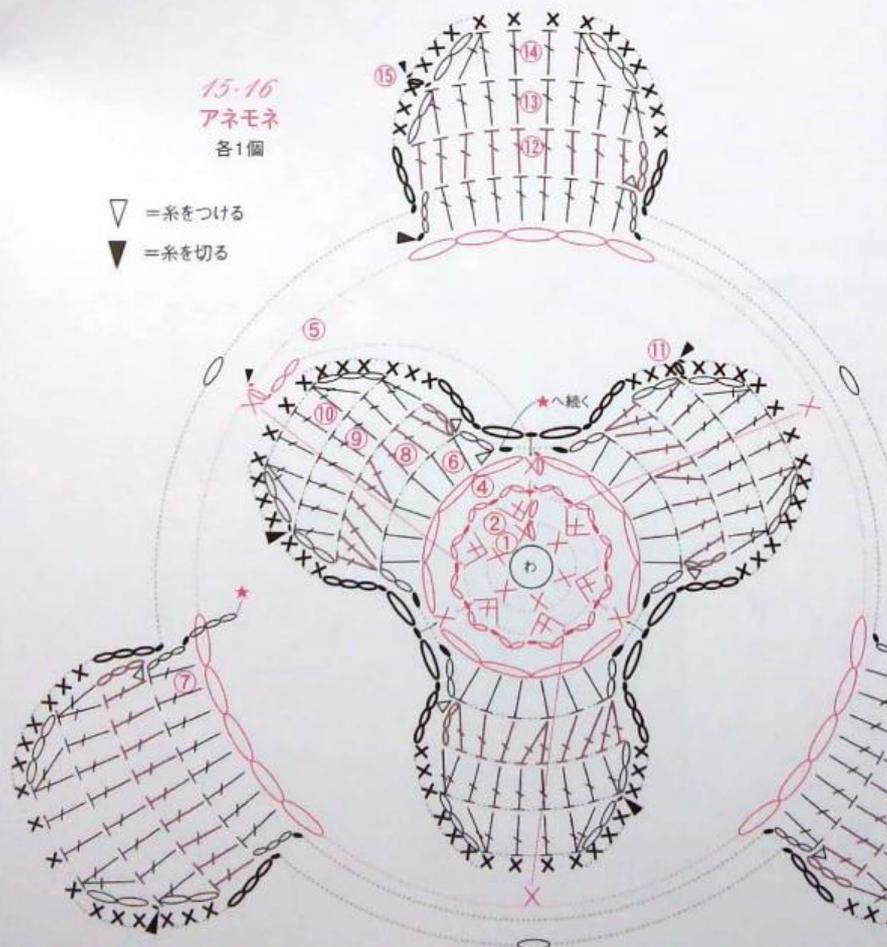
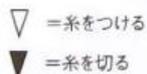
17-18 葉



サイネリアの配色表

	17	18
— (5段め)	796	800
— (4段め)	3865	517
— (3段め)	939	939
— (1,2段め)	907	

15-16
アネモネ
各1個



アネモネの編み方 (p.6,7参照)

- 3段め...2段めのごま編みの頭の手前側の半目(1本)を拾って編む
- 4段め...3段めを手前に倒し、2段めのごま編みの頭の残っている向こう側の半目(1本)を拾って編む
- 5段め...4段めが編めたら鎖を2目編み、4段めを手前に倒して、2段めのごま編みの頭の残っている向こう側の半目(1本)を拾って編む
- 6段め...4段めの鎖のループを束に拾って編む
- 7段め...6段めが編めたら鎖を3目(★)編み、6段めを手前に倒して、5段めの鎖のループを束に拾って編んでいく
- 8~10段め...6段めの3箇所それぞれ新たに糸をつけ、前花びらを1枚ごとに分けて編んでいく
- 11段め...前花びらのまわりに1周ぐるっと続けて編む
- 12~14段め...7段めの3箇所それぞれ新たに糸をつけ、後ろ花びらを1枚ごとに分けて編んでいく
- 15段め...後ろ花びらのまわりに1周ぐるっと続けて編む

アネモネの配色表

	15	16
— (11, 15段め)		B5200
— (9, 10, 13, 14段め)	321	
— (8, 12段め)		816
— (6, 7段め)	BLANC	B5200
— (1~5段)	823	336

19・20 Photo & Point Lesson ... p.22,25 & p.7

材料

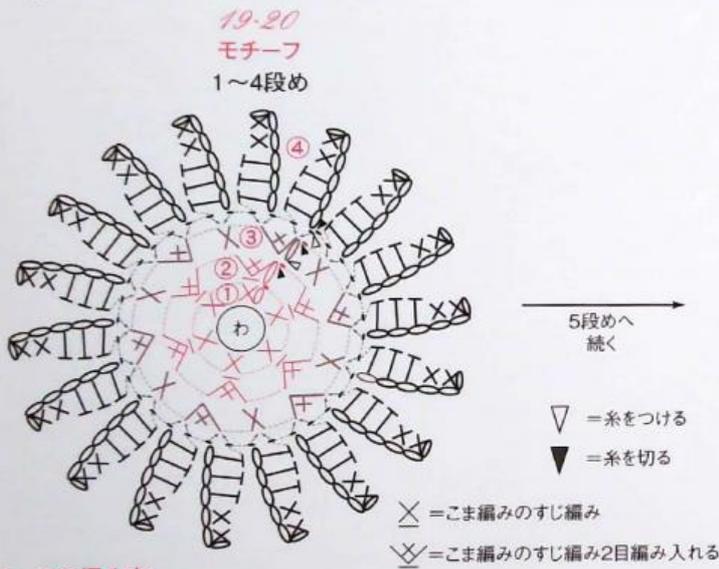
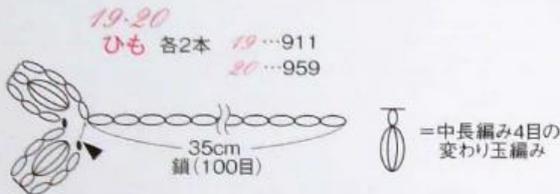
19: DMC 25番刺しゅう糸/緑系(911)・・・10束、オレンジ色系(970)・・・5束、黄色系(726)・・・1.5束、緑系(472)・・・1束
 20: DMC 25番刺しゅう糸/緑系(959)・・・10束、ピンク系(603)・・・5束、赤系(816)・・・1.5束、緑系(472)・・・1束

針: レース針0号

でき上がり寸法: 幅11cm×深さ14.5cm(本体のみ)

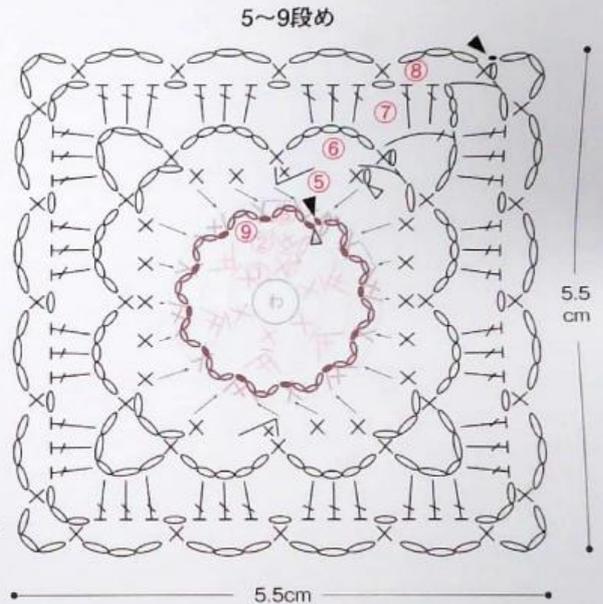
編み方 (※19・20 共通の編み方)

- 1 本体を編む: モチーフはわの作り目をし、「モチーフの編み方」を参照して9段編む。モチーフの2枚めからは、先に編んだ隣接するモチーフと8段めをつなぎながら全部で8枚編み、開け口以外わの状態にする(p.7参照)。
- 2 緑編みを編む: 開き口側に、緑編みを5段編む。
- 3 ひもを編む: ひもは図を参照して2本編み、緑編みの2段めのひも通し位置①②にそれぞれ1本ずつ通し、それぞれ編み始めの先を編み終わりにとじつけて、わにする。



モチーフの編み方

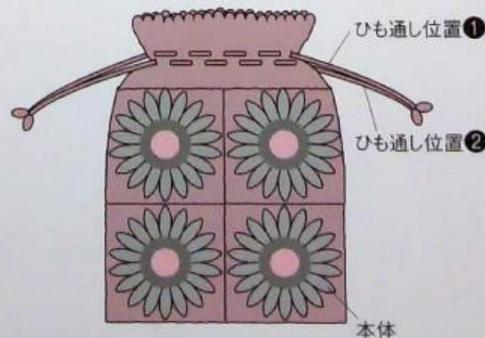
2段め・・・1段めのこま編みの頭の向こう側の半目(1本)を拾って編む
 3段め・・・2段めのこま編みの頭の向こう側の半目(1本)を拾って編む
 4段め・・・3段めのこま編みの頭の手前側の半目(1本)を拾って編む
 5段め・・・3段めのこま編みの頭の残っている向こう側の半目(1本)を拾って編む
 9段め・・・2段めのこま編みの頭の残っている手前側の半目(1本)を拾って編む
 ※2枚めからは、8段めで先に編んだ隣接するモチーフと編みつなぎながら編んでいく(p.7参照)



19・20 モチーフの配色表

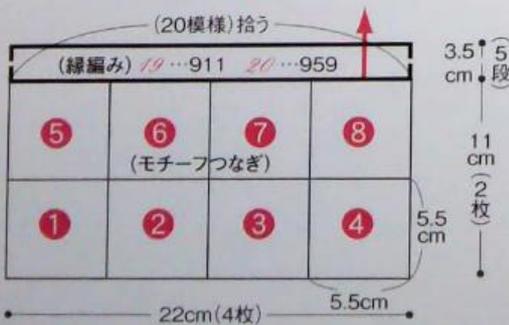
段数	19	20
9	726	816
8		
7	911	959
6		
5		
4	970	603
3	726	816
2	472	472
1		

19・20 まとめ方



※緑編みの2段めのひも通し位置①②にそれぞれ1本ずつ通し、それぞれ編み始めの先を編み終わりにとじつけてわにする。

19・20 本体



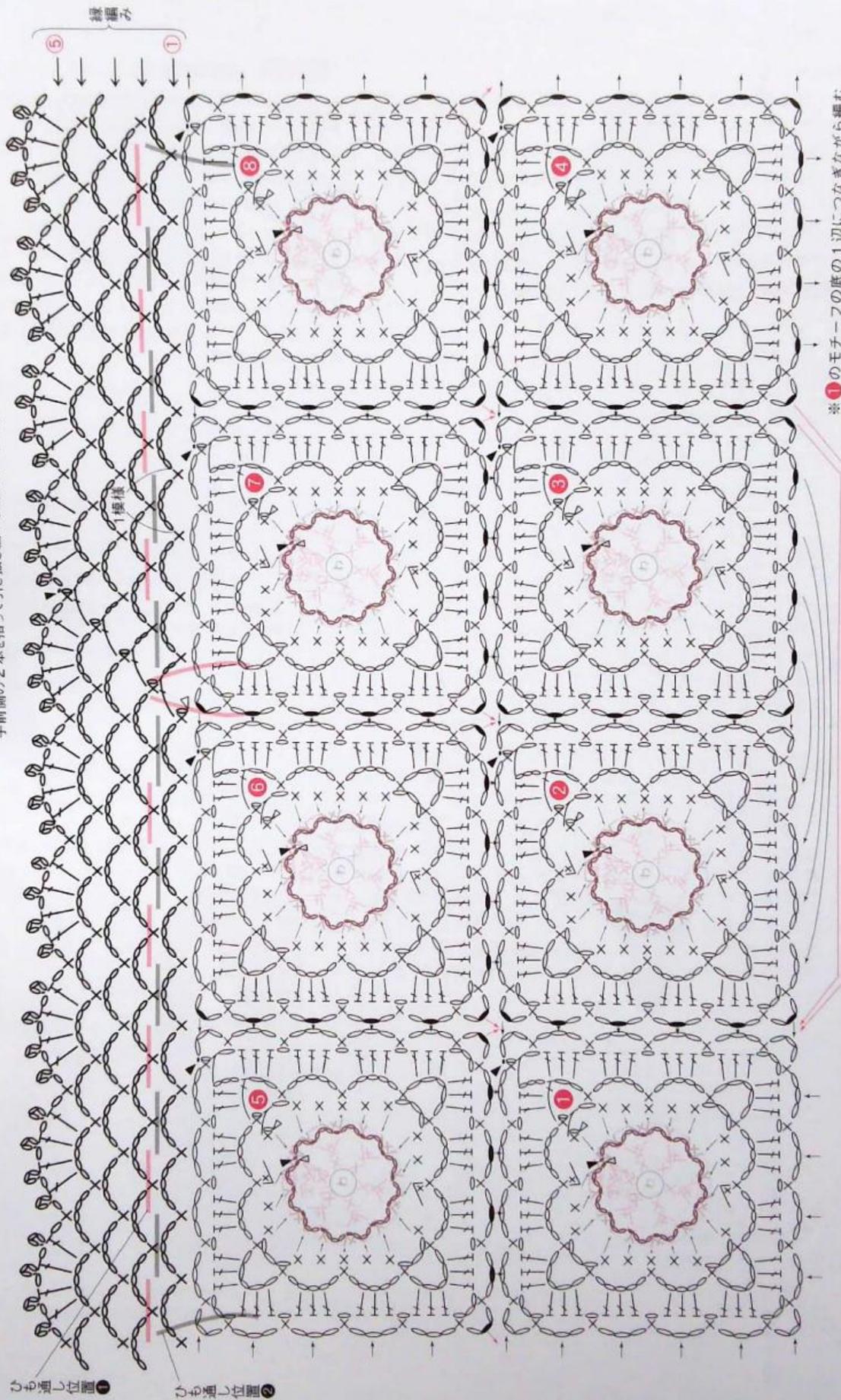
※①～③の順につなぎ

19.20 本体

※①～⑧の順につなぐ
 ※2枚めからは、先に編んだ隣接するモチーフと編みながら編んでいく

モチーフ同士のつなぎ方

- ▽ = 糸をつける
- ▼ = 糸を切る
- ↑ = 矢印先の鎖のループを裏に拾って引き抜き編みを編んでつなぐ (p.7 参照)
- ↓ = 矢印先の2枚目を1枚めに編みつないで引き抜き編みの足の
手前側の2本を拾って引き抜き編みを編んでつなぐ (p.7 参照)



※①のモチーフの底の1辺につなぎながら編む

材料

21: DMC 25番刺しゅう糸/青系(825) ... 12束、白系(B5200)・緑系(911) ... 各1束、緑系(164) ... 少々

ハマナカ 口金(ヨコ約6.5cm×タテ約3.5cm)/アンティーク(H207-005-4) ... 1組

22: DMC 25番刺しゅう糸/ピンク系(818) ... 12束、緑系(701) ... 2束、ピンク系(601) ... 1束

ハマナカ 口金(ヨコ約6.5cm×タテ約3.5cm)/金(H207-005-1) ... 1組

針 かぎ針2/0号

でき上がり寸法 幅7.5cm×深さ15.5cm(本体のみ)

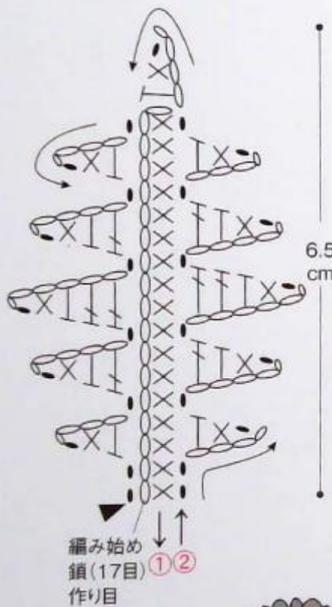
編み方 (※指定のあるもの以外は、21・22 共通の編み方)

1 **本体を編む**: 本体は糸2本取りで編む。底は鎖編みで8目作り目し、図を参照して増し目をしながらこま編みで4段編む。続けて側面は増減なしにこま編みで29段編むが、4段ごとに立ち上がり位置をずらしながら編む。残りの7段は前後に分けて編む。まず、今まで編んできた糸で ■ の部分を編み、新たに糸をつけて、■ の部分を編む。

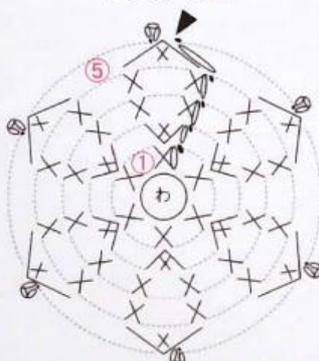
2 **各パーツを編み、まとめる**: 21 は、図を参照してすずらんと葉を編み、「まとめ方」を参照して本体にとじつけ、茎のチェーンステッチを刺す(p.62参照)。22 は、図を参照してアザミとがくと葉を編み、「まとめ方」を参照して本体にとじつけ、茎のアウトラインステッチを刺す(p.62参照)。

3 **口金を縫いつける**: 「本体のまとめ方」参照して、本体の★部分に口金を縫いつける(p.4参照)。

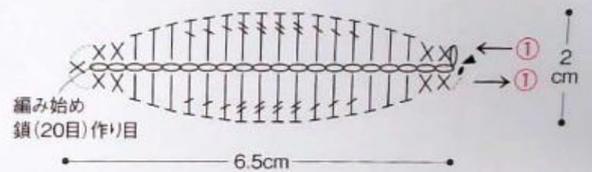
22 葉 701...2枚



21 すずらん B5200...3個



21 葉 911...2枚

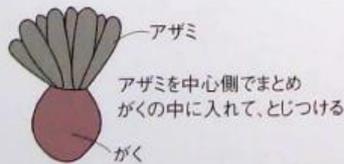


▽ =糸をつける
▼ =糸を切る

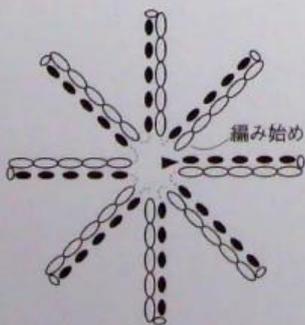
21 まとめ方

22 まとめ方

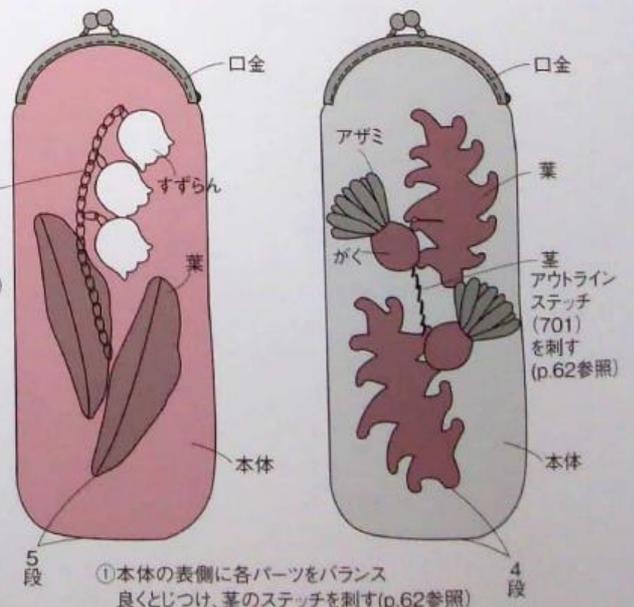
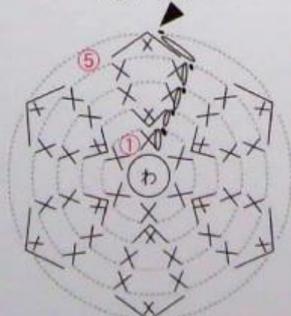
表 表
②本体に口金を縫いつける(p.4参照)



22 アザミ 601...2枚



22 がく 701...2個

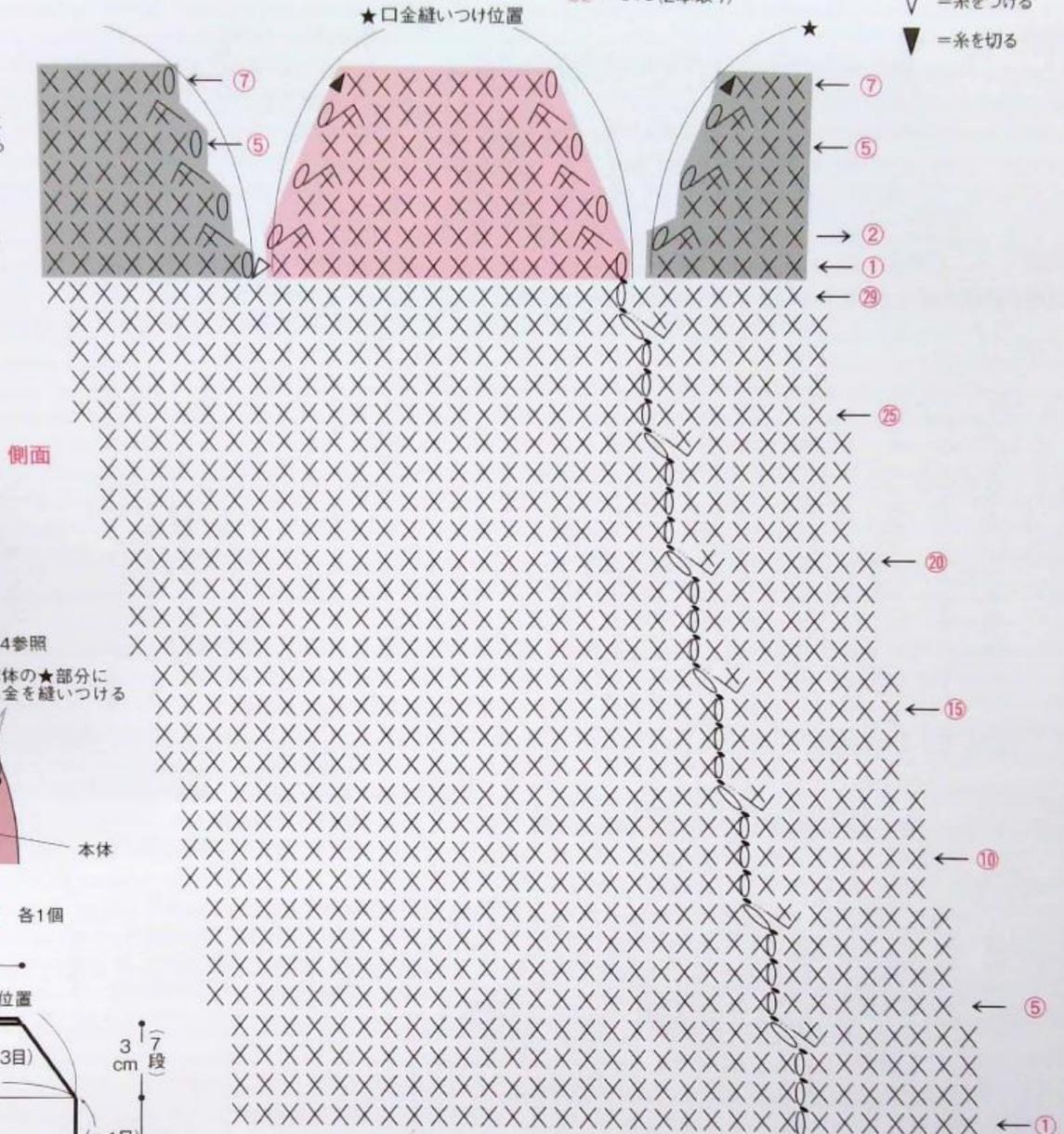


21-22 本体 各1個 21...825(2本取り)
22...818(2本取り)

▽ =糸をつける
▼ =糸を切る

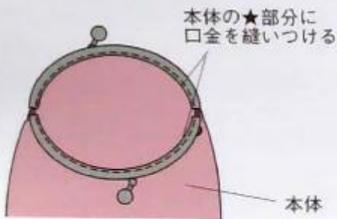
側面の編み方

- ① 1~29段めまでは、4段ごとに立ち上がり位置をずらしながら編む。
- ② 残りの7段は前後に分けて編む。まず、今まで編んできた糸で **■** の部分を編み、新たに糸をつけて、**■** の部分を編む。

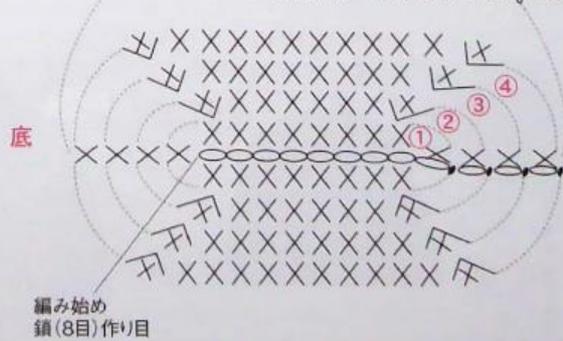


21-22 本体のまとめ

※口全の縫いつけ方はp.4参照



21-22 本体 各1個



23・24 Photo ... p.26,27

材料

23:DMC 25番刺しゅう糸/緑系(890)・・・4.5束、黄色系(444)・・・2束、茶色系(801)(3031)、緑系(906)・・・各0.5束

ハマナカ 口金(ヨコ約7.5cm×タテ約4cm)/アンティーク(H207-008)・・・1組

24:DMC 25番刺しゅう糸/青系(823)・・・4.5束、赤系(321)・・・2束、緑系(890)・・・1.5束、白系(B5200)、黄色系(783)、白系(3866)・・・各0.5束

ハマナカ 口金(ヨコ約7.5cm×タテ約4cm)/いぶし(H207-004-3)・・・1組

針 レース針0号

でき上がり寸法 幅9cm×深さ9cm(本体のみ)

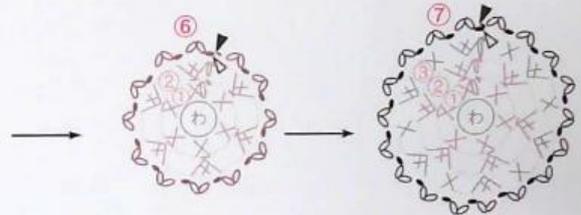
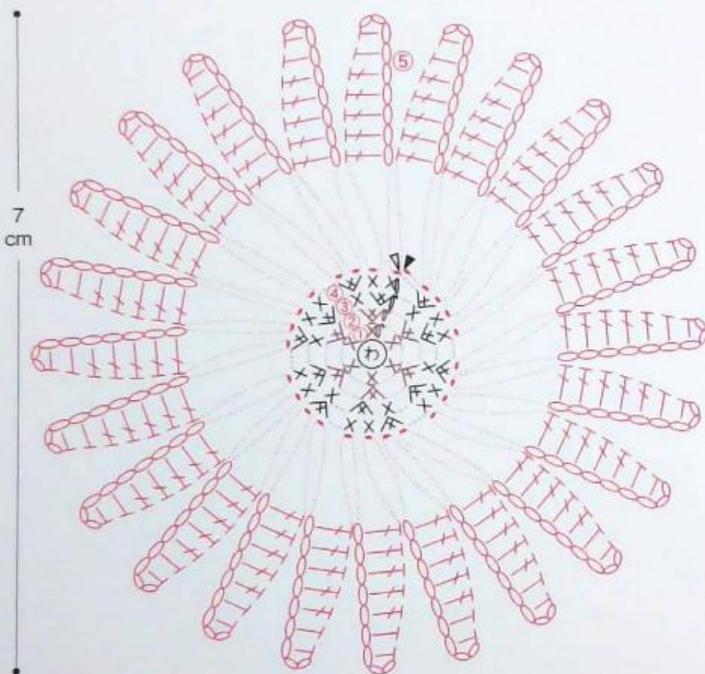
編み方 (※指定のあるもの以外は、23・24 共通の編み方)

1 本体を編む:本体は鎖編みで52目作り目し、わの状態にする。図を参照しながら模様編みで増減なしに11段編む。残りの5段は前後に分けて編む。まず、今まで編んできた糸で の部分を編み、新たに糸をつけて、 の部分を編む。

2 各パーツを編み、まとめる:23 は、図を参照してひまわりと葉を編み「まとめ方」を参照して、本体にとじつける。24 は、図を参照してツバキと葉と花芯を編み「まとめ方」を参照して、本体にとじつける。

3 まとめる:本体の底を半目の巻きかがりではぎ合わせ(p.63参照)。「本体のまとめ方」参照して、本体の★部分に口金を縫いつける(p.4参照)。

23 ひまわり 1個



ひまわりの編み方

- 2段め・・・1段めのごま編みの頭の向こう側の半目(1本)を拾って編む
- 3段め・・・2段めのごま編みの頭の向こう側の半目(1本)を拾って編む
- 4段め・・・3段めのごま編みの頭の向こう側の半目(1本)を拾って編む
- 6段め・・・2段めのごま編みの頭の残っている手前側の半目(1本)を拾って編む
- 7段め・・・3段めのごま編みの頭の残っている手前側の半目(1本)を拾って編む

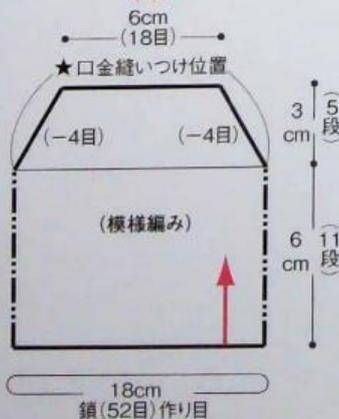
ひまわり配色表

—— (5段め)	444
—— (3,4,7段め)	801
—— (1,2,6段め)	3031

- ▽ =糸をつける
- ▼ =糸を切る

23・24

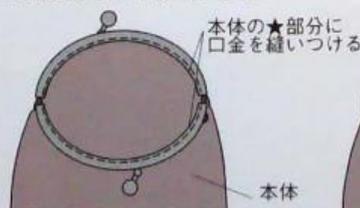
本体



23・24

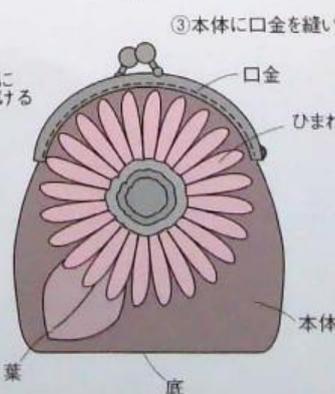
本体のまとめ

※口金の縫いつけ方はp.4参照



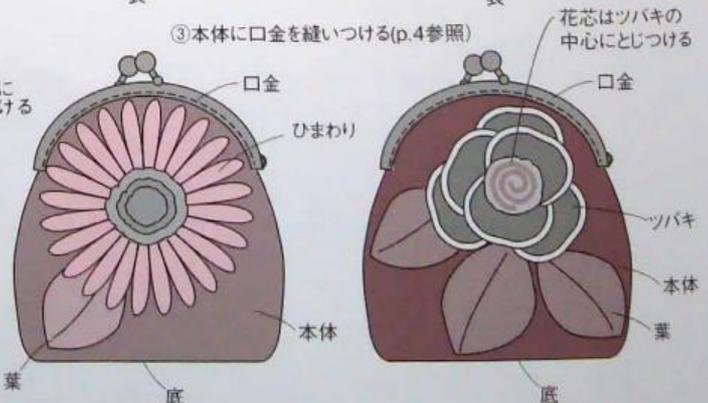
23 まとめ方

表



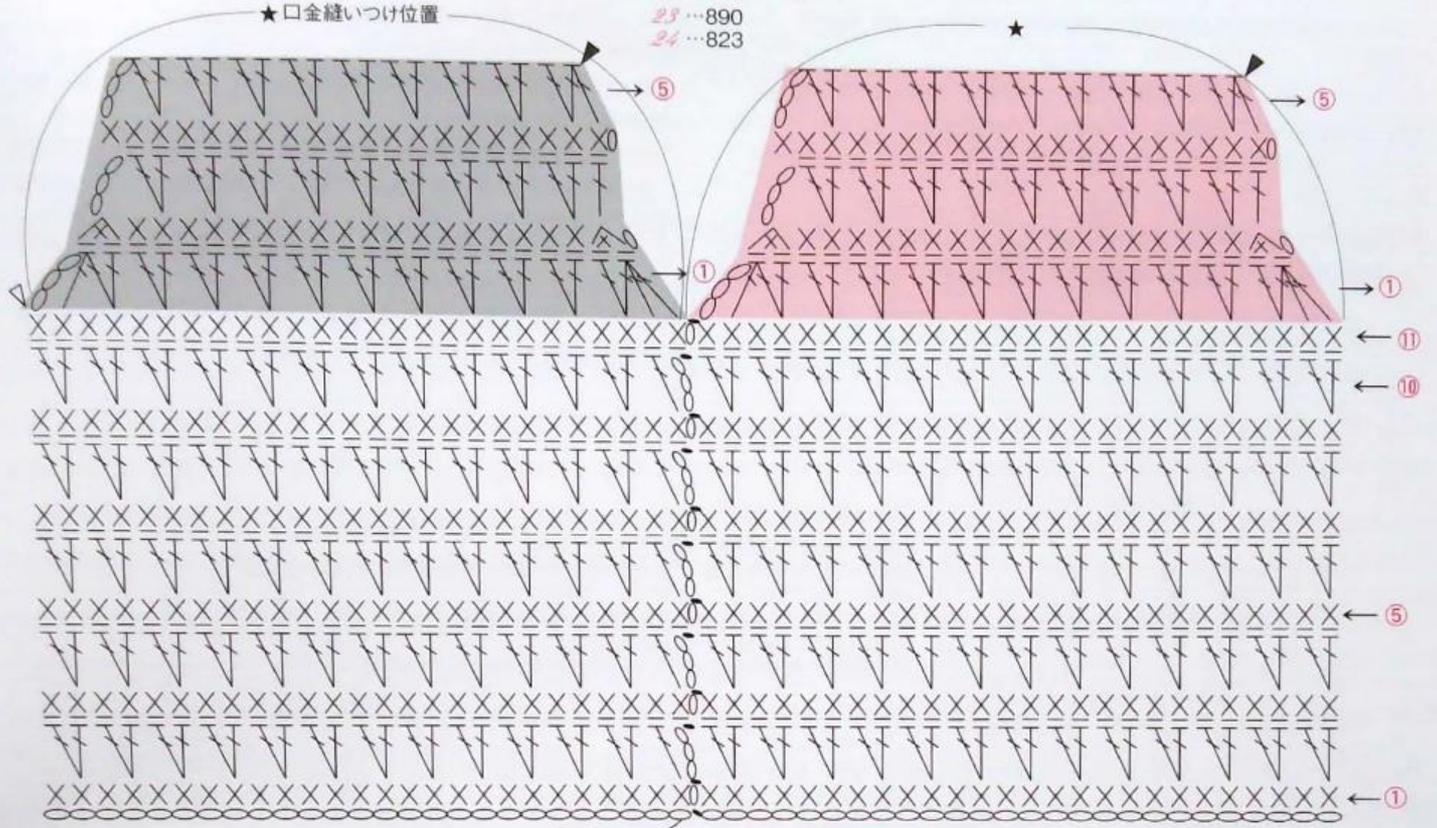
24 まとめ方

表



- ① 本体の表側に各パーツをバランス良くとじつける
- ② 底を半目の巻きかがりではぎ合わせる (p.63 参照)

23-24 本体 各1個
23 ...890
24 ...823

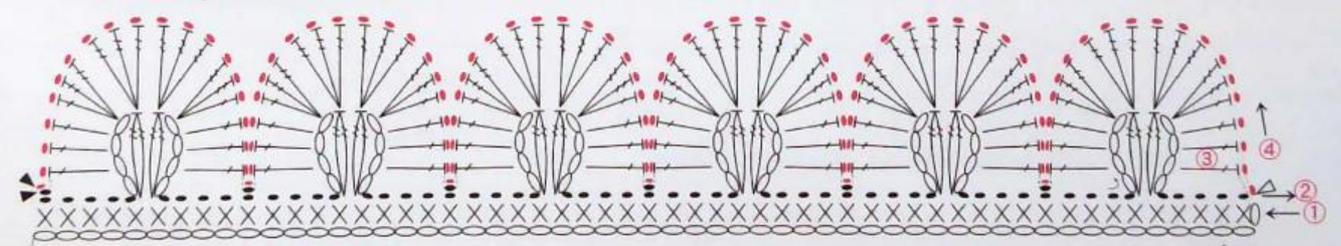


▽ =糸をつける × =こま編みのすじ編み
▼ =糸を切る

編み始め 鎖(52目)作り目、わにする

本体の編み方
※1~11段めまで編んだら、残りの5段は前後に分けて編む。
まず、今まで編んできた糸で の部分を編み、新たに糸をつけて、 の部分を編む。

24 ツバキ 1枚



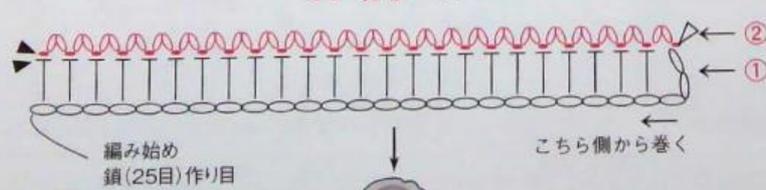
ツバキの配色表

編み始め 鎖(55目)作り目	— (4段め)	B5200
	— (1~3段め)	321

こちら側から巻く

※中表にして、くるくると巻き、根元をとしつけてまとめる (p.5 「バラの花のまとめ方」と同要領でまとめる)

24 花芯 1枚

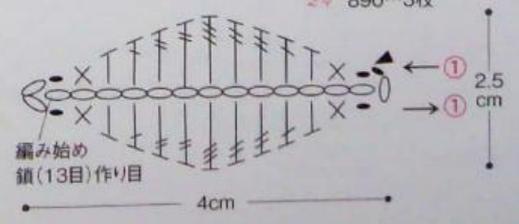


花芯の配色表

編み始め 鎖(25目)作り目	— (2段め)	783
	— (1段め)	3866

※中表にして、くるくると巻き、根元をとしつける

23-24 葉 23 906...1枚
24 890...3枚



25・26 Photo & Point Lesson ... p.28,29 & 26/p.7

材料

25 DMC 25番刺しゅう糸/紫系(3836)・・・9束、紫系(211)(3834)・・・各1束、紫系(3042)(3743)・・・各0.5束 パールビーズ(直径約3mm)・・・8個
26 DMC 25番刺しゅう糸/白系(3865)・・・10.5束 パールビーズ(直径約3mm)・・・3個

針 レース針0号

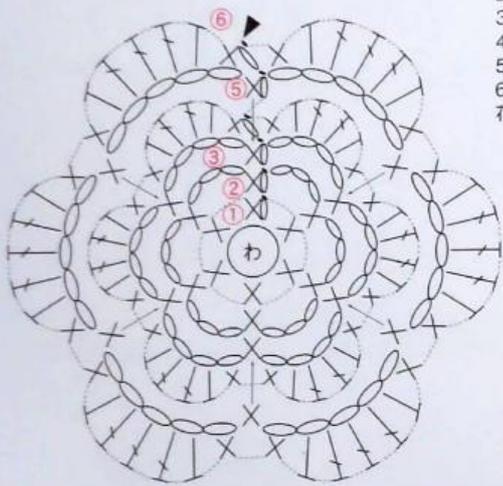
でき上がり寸法 幅10cm×深さ12cm(本体のみ)

編み方 (※指定のあるもの以外は、25・26 共通の編み方)

- 1 本体の底・側面を編む:底はわの作り目をし、図を参照して9段編む。続けて側面を模様編みで15段編む。
- 2 緑編みを編む:緑編みのモチーフつなぎは、モチーフを①～②の順に編んで、2枚めからは先に編んだ隣接するモチーフと側面の15段めにつなぎながら編んでいく(p.7参照)。
- 3 各パーツを編む:25は、ひも・葉・小花を指定の数編み、26は、ひも・葉・小花・花を編む(p.7参照)。
- 4 まとめる:ひもを側面の15段めの指定の位置にそれぞれ通し、ひもの先に小花をとじつける。それぞれ「まとめ方」を参照し、本体に各パーツをとじつける。

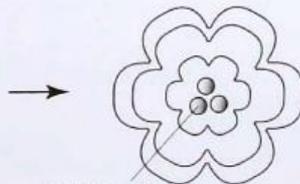
26 花

3865・・・1個



花の編み方(p.7参照)

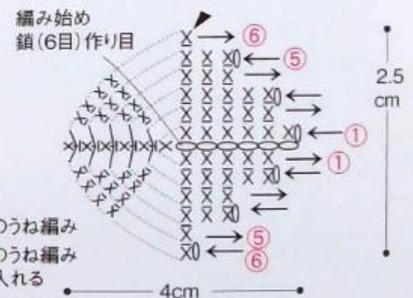
- 2段め・・・1段めの手前側の半目(1本)を拾って編む
 - 3段め・・・2段めを手前に倒して、1段めの残っている向こう側の半目(1本)を拾って編む
 - 4段め・・・3段めの鎖のループを束に拾って編む。
 - 5段め・・・3段めのかま編みの足の後ろ側の2本を拾って編む
 - 6段め・・・5段めの鎖のループを束に拾って編む
- 花が編めたら、花の中心にパールビーズを3個を縫いつける(下図参照)



パールビーズを
中心に縫いつける

▼ =糸を切る

25・26 25 { 3042・・・2枚
3743・・・1枚
葉 26 3865・・・2枚



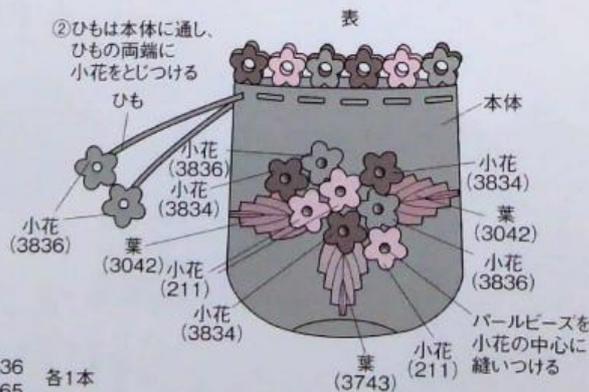
△ =こま編みのうね編み
▽ =こま編みのうね編み
3目編み入れる

25・26 小花

211・・・3枚
25 { 3834・・・3枚
3836・・・4枚
26 3865・・・5枚

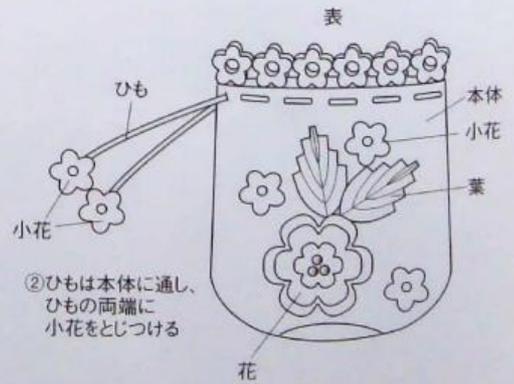


25 まとめ方



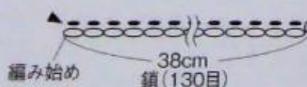
①本体の表側にパーツをとじつける

26 まとめ方



①本体の表側にパーツをとじつける

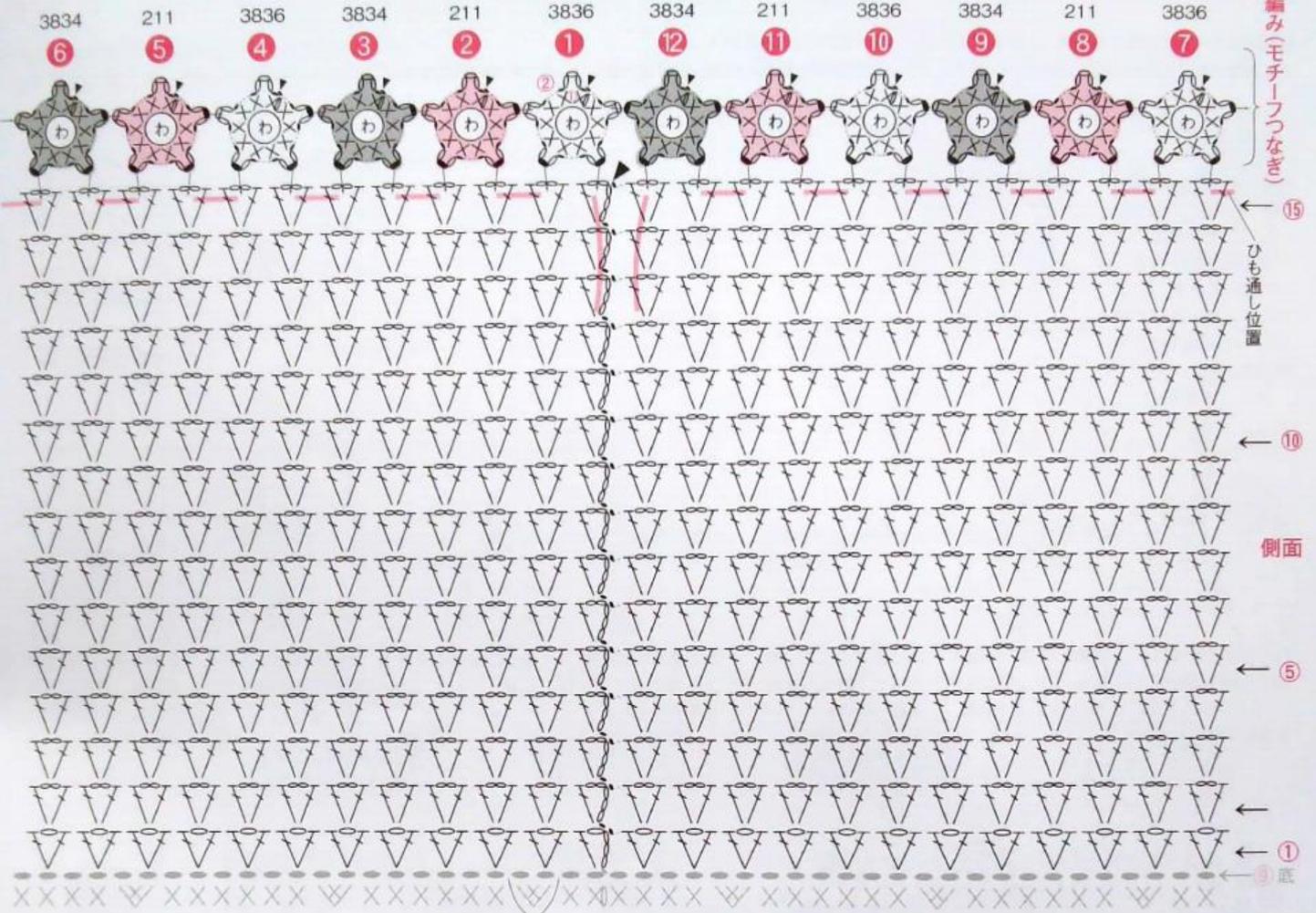
25・26 ひも 25・・・3836 各1本
26・・・3865



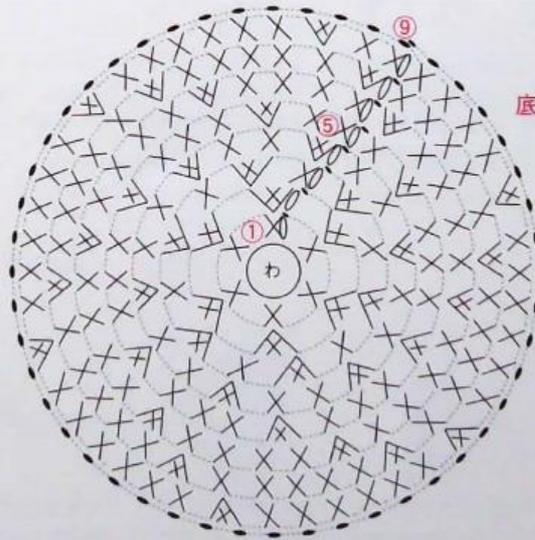
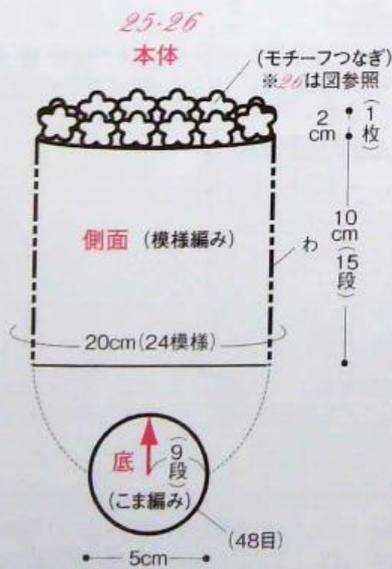
縁編みのモチーフ同士のつなぎ方

25-26 25...底・側面:3836 縁編み(モチーフつなぎ):図参照
 本体 26...3865
 各1個

※モチーフは①~⑫の順に編んで、2枚めからは先に編んだ隣接するモチーフと側面の15段めに
 つなぎながら編んでいく
 ▼ = 矢印先の鎖のループを束に拾って引き抜き編みを編んでつなぐ (p.7 参照)



1模様 ※側面の1段めは、底の8段めのごま編みの頭を拾って編む



底の目数表

段数	目数	増し目
9	48	
8	48	+6
7	42	+6
6	36	+6
5	30	+6
4	24	+6
3	18	+6
2	12	+6
1	6	

かぎ針編みの基礎

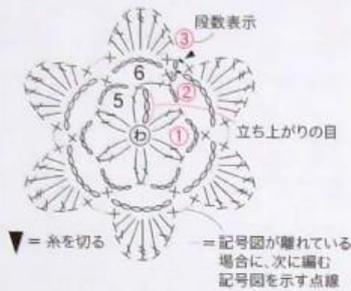
{記号図の見方}

記号図はすべて表側から見た表示と日本工業規格 (JIS) で決められている。

かぎ針編みでは表目と裏目の区別はなく(引き上げ目以外)、表側と裏側を交互に見ながら編んでいく平編みの場合でも記号の表示は同じものになる。

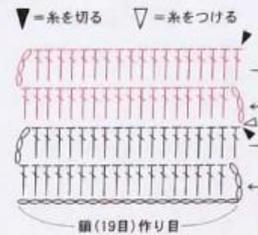
中心から円形に編む時

中心でわ(または鎖目)を作り、1段ずつ円を描くように編む。各段のはじめに立ち上がりをつけて編み進んでいく。基本的には編み地の表側を見て、記号図を右から左に編み進む。



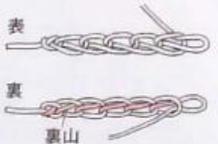
平編みの時

左右に立ち上がりがくるのが特徴で、右側に立ち上がりがついている時は編み地の表側を見て、記号図を右から左に編み進む。左側に立ち上がりがある時は裏側を見て、記号図を左から右に編み進むのが基本。図は3段めで配色糸に替えた記号図。



鎖の目の見方

鎖の目には表と裏がある。裏側の中央に1本出ているところを、鎖の「裏山」と言う。

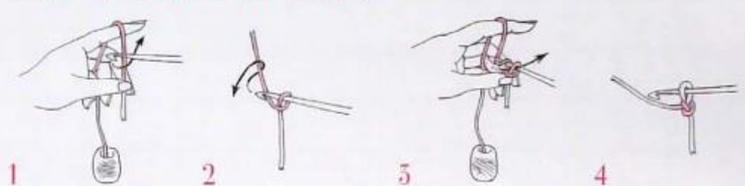


{糸と針の持ち方}



1 左手の小指と薬指の間から糸を手前に出し、人さし指にかけて糸端を手前に出す。
2 親指と中指で糸端を持ち、人さし指を立てて糸をピンとさせる。
3 針は親指と人さし指で持ち、針先に中指を軽く添える。

{最初の目の作り方}

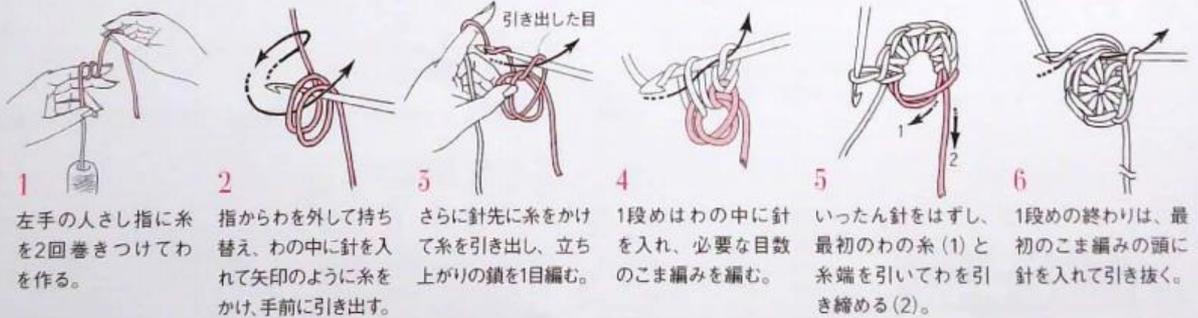


1 針を糸の向こう側から矢印のように針先を回転させる。
2 さらに針先に糸をかかせる。
3 わの中を通して糸を手前に引き出す。
4 糸端を引いて目を引き締め、最初の目の完成(この目は1目とは数えない)。

{作り目}

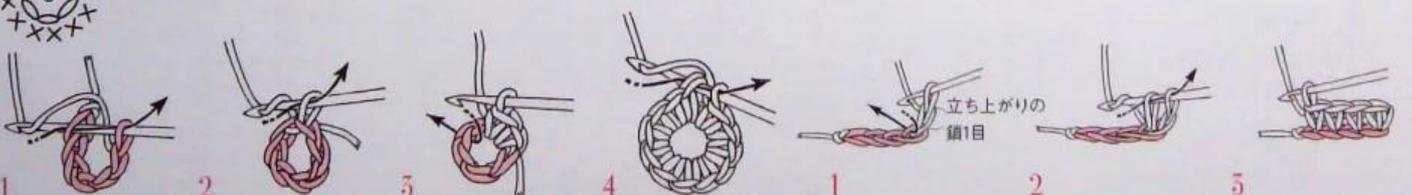


中心から円形に編む時 (糸端でわを作る)



1 左手の人さし指に糸を2回巻きつけてわを作る。
2 指からわを外して持ち替え、わの中に針を入れて矢印のように糸をかけ、手前に引き出す。
3 さらに針先に糸をかけて糸を引き出し、立ち上がりの鎖を1目編む。
4 1段めはわの中に針を入れ、必要な目数のこま編みを編む。
5 いったん針をはずし、最初のわの糸(1)と糸端を引いてわを引き締める(2)。
6 1段めの終わりは、最初のこま編みの頭に針を入れて引き抜く。

中心から円形に編む時 (鎖でわを作る)

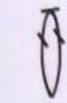


1 必要な目数の鎖を編んで、始めの鎖の半目に針を入れて引き抜く。
2 針先に糸をかけて糸を引き出す。これが立ち上がりの鎖となる。
3 1段めはわの中に針を入れ、鎖を束にすくって必要な目数のこま編みを編む。
4 1段めの終わりは、最初のこま編みの頭に針を入れ、糸をかけて引き抜く。
5 必要な目数の鎖と立ち上がり分の鎖を編み、端から2目めの鎖に針を入れ、糸をかけて引き出す。
6 1段めが編めたところ(立ち上がりの鎖1目は1目と数えない)。

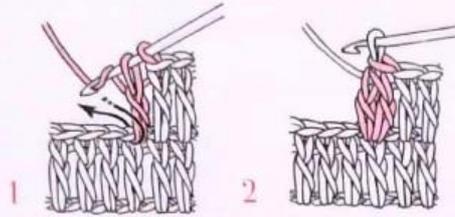
{ 前段の目のすくい方 }

同じ玉編みでも記号図によって目のすくい方が変わる。

記号図の下が閉じている時は前段の1目に編み入れ、記号図の下が開いている時は前段の鎖編みを束にすくって編む。



1目に入る
編み入れる

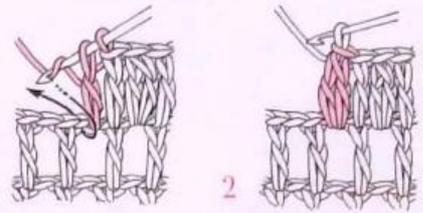


1

2



鎖編みを束に
すくって編む



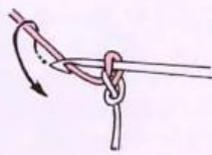
1

2

{ 編み目記号 }

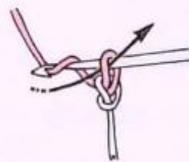


鎖編み



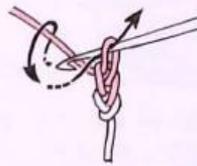
1

最初の目を作り、「針先に糸をかける」。



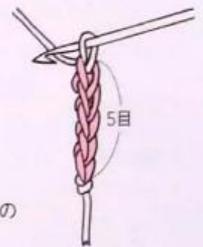
2

かけた糸を引き出し鎖目の完成。



3

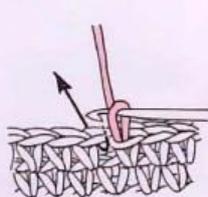
同様に1の「」内と2をくり返して編み進む。



4

鎖編み5目の完成。

引き抜き編み



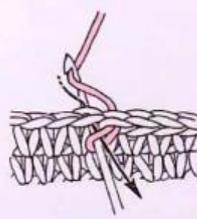
1

前段の目に針を入れる。



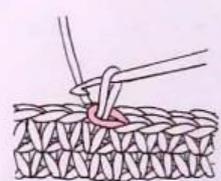
2

針先に糸をかける。



3

糸を一度に引き抜く。

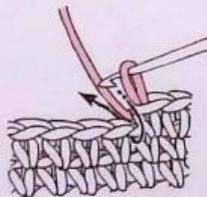


4

引き抜き編み1目の完成。

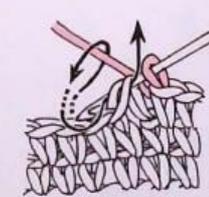


こま編み



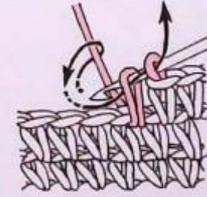
1

前段の目に針を入れる。



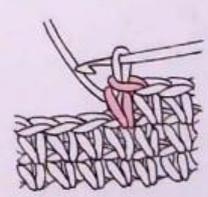
2

針先に糸をかけてループを手前に引き出す (引き出した状態を未完成のこま編みという)。



3

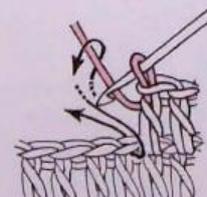
もう一度針先に糸をかけ、2ループを一度に引き抜く。



4

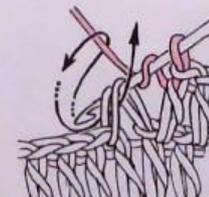
こま編み1目の完成。

中長編み



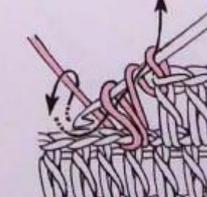
1

針先に糸をかけてから前段の目に針を入れる。



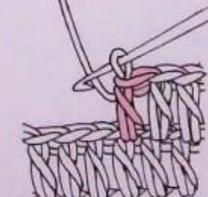
2

さらに針先に糸をかけて手前に引き出す (引き出した状態を未完成の中長編みという)。



3

針先に糸をかけ、3ループを一度に引き抜く。

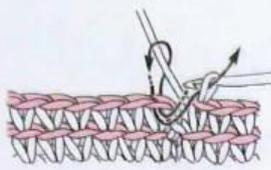


4

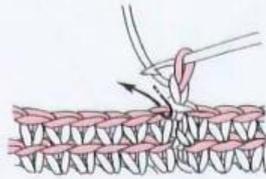
中長編み1目の完成。



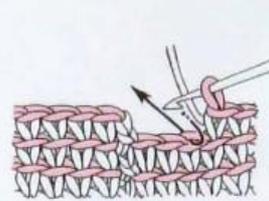
こま編みの
すじ編み



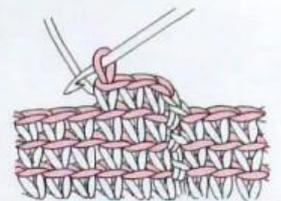
1 毎段表側を見て編む。こま編みをぐるりと1段編み、最初の目に引き抜く。



2 立ち上がりの鎖1目を編み、前段の頭の向こう側半目をすくい、こま編みを編む。



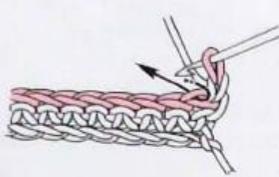
3 同様に2の要領をくり返し、こま編みを編み進む。



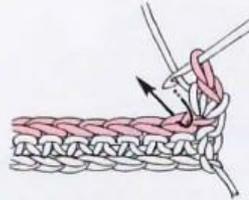
4 前段の手前側半目がすじのように残る。こま編みのすじ編み3段めを編んでいるところ。



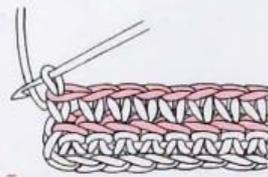
こま編みの
うね編み



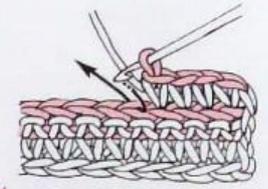
1 前段の頭の向こう側半目に矢印のように針を入れる。



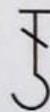
2 こま編みを編み、次の目も同様に向こう側半目に針を入れる。



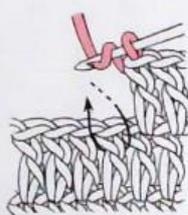
3 端まで編んだら、編み地の向きをかえる。



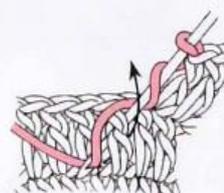
4 1,2と同様に向こう側半目に針を入れてこま編みを編む。



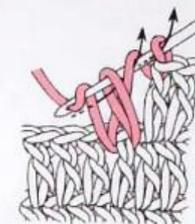
長編みの
表引き上げ編み



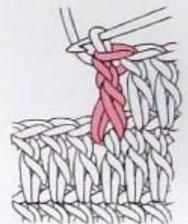
1 針先に糸をかけ、前段の長編みの足に矢印のように表側から針を入れる。



2 針先に糸をかけ、長めに糸を引き出す。



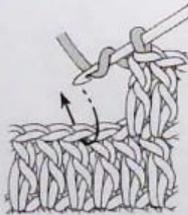
3 もう一度針先に糸をかけて2ループを一度に引き抜く。同じ動作をあと1回くり返す。



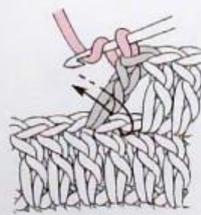
4 長編みの表引き上げ編み1目の完成。



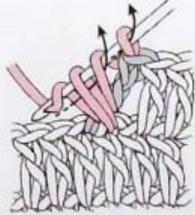
変わり長編み
右上1目交差



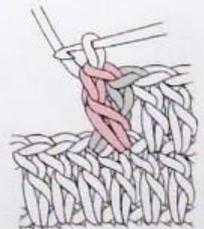
1 針に糸をかけ、1目とばした目に針を入れて長編みを編む。



2 針に糸をかけ、とばした目に矢印のように針を入れる。



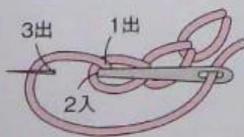
3 針に糸をかけ、先に編んだ長編みの手前側に引き出して長編みを編む(交差する目は編みくまない)。



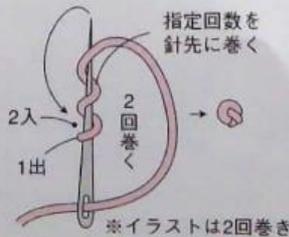
4 変わり長編み右上1目交差の完成。

{ 刺しゅうの基礎 }

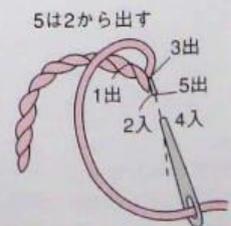
チェーン
ステッチ



フレンチノット
ステッチ



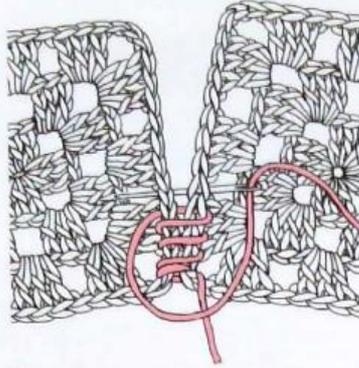
アウトライン
ステッチ



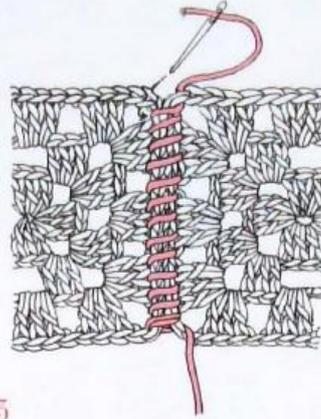
{巻きかがり}



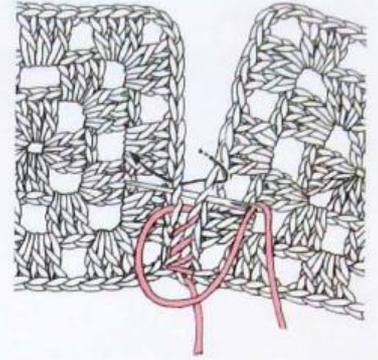
1 編み地の表側同士をつき合わせ、目の頭の糸2本をすくって糸を引く。かがり始めと終わりの目は2回すくう。



2 1目ずつすくっていく。



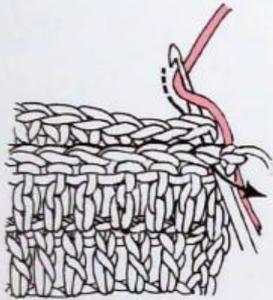
3 端までかがったところ。



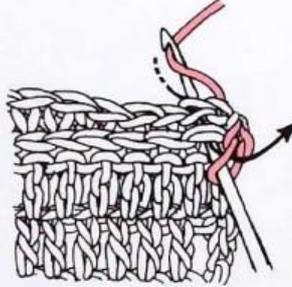
半目をすくう方法

編み地の表側同士をつき合わせ、外側半目(目の頭の糸1本)をすくって糸を引く。かがり始めと終わりの目は2回すくう。

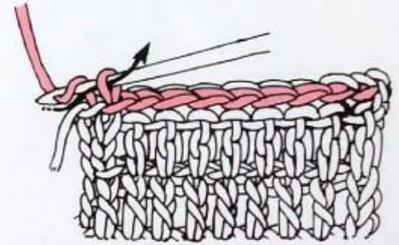
{引き抜きはぎ}



1 2枚の編み地を中表に合わせ(または外表に合わせ)、端の目に針を入れて糸を引き出し、さらに針に糸をかけて引き抜く。



2 次の目に針を入れ、針に糸をかけて引き抜く。これをくり返し、1目1目引き抜いてはぎ合わせる。



3 はぎ終わりは針に糸をかけて引き抜いて糸を切る。

{その他の基礎index}

- ・刺しゅう糸の扱い方 ... p.4
- ・モチーフ同士の編みつなぎ方 ... p.7
- ・バラの花のまとめ方 ... p.5
- ・口金の縫いつけ方 ... p.4
- ・ファスナーの縫いつけ方 ... p.4

* Point Lessonでは、わかりやすいように、糸の色を替えて写真プロセス解説をしています。
* 印刷物のため、糸の色は表示の色番号と多少異なる場合があります。

素材提供

この本の作品は全てDMC25番刺しゅう糸を使用しています。

【ディー・エム・シー株式会社】 TEL 03-5296-7831
〒101-0035 東京都千代田区神田紺屋町13番地 山東ビル7F
<http://www.dmc.com> (グローバルサイト)

【ハマナカ株式会社】(バッグ用口金) TEL 075-463-5151
〒616-8585 京都市右京区花園藪ノ下町2番地の3
<http://www.hamanaka.co.jp>

撮影協力 (50音順)

【AWABEES】 TEL 03-5786-1600
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷3-50-11明星ビルディング5F

【UTUWA】 TEL 03-6447-0070
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷3-50-11明星ビルディング1F

* この本に関するお問い合わせは、E&Gクリエイツまでお願いします。
TEL 0422-55-5460 受付13:00~17:00 (土日、祝日はお休みです)
ご質問はメールでも受付します。 eg@eandgcreates.com
ホームページ <http://eandgcreates.com>

* アップルミンツの公式SNSアカウントはこちら

🐦 ツイッター: @appleminTs_

📷 インスタグラム: @appleminTs_

ブックデザイン 坂本真理 (mill design studio)
撮影 小塚恭子 (作品) 本間伸彦 (プロセス)
スタイリング 川村蘭美
作品デザイン 今村曜子 遠藤ひろみ 岡まり子 河合真弓 芹澤圭子 松本かおる
編み方解説・トレース ... 中村洋子
プロセス協力 河合真弓
編み方校閲 外川加代
企画・編集 E&Gクリエイツ (藪明子 坂柳歩)

Asahi Original 725

かわいいかぎ針編み

刺しゅう糸で編む小さなお花のポーチ

発行日 2017年3月20日

発行 アップルミンツ (E&Gクリエイツ)
〒180-0013 東京都武蔵野市西久保1-1-9 T's Loft 4F
TEL 0422-55-5460

発売 朝日新聞出版
〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2
TEL 03-5540-7793

印刷 株式会社 東京印書館

©apple mints 2017

Printed in Japan

ISBN978-4-02-190733-3

定価はカバーに表示してあります。乱丁、落丁本はお取り替えいたします。

作品の商用目的での複製を禁じます。

この本の複製、転載および部分的にコピーすることを禁じます。

